

潮江小学校屋内運動場外壁改修工事

No	図面リスト
01	改修特記仕様書（1）
02	改修特記仕様書（2）
03	改修特記仕様書（3）
04	改修特記仕様書（4）
05	付近見取り図・配置図兼仮設計画図
06	各階平面図
07	各階天井伏図
08	北面立面図・南面立面図
09	東面立面図・西面立面図
10	断面詳細図（A-A´）
11	断面詳細図（B-B´）
12	建具キープラン
13	建具表－1
14	建具表－2
15	建具廻り詳細図

2024.04		項 目		特 記 事 項		項 目		特 記 事 項																									
潮江小学校屋内運動場外壁改修工事		特記仕様書																															
I 工 事 概 要																																	
1. 工事場所		高知市百石町2丁目4番40号																															
2. 工事種目		【屋内運動場】 鉄骨造 2階建て 延べ面積853㎡ 1) 外壁改修 一式																															
3. 関連工事等		・電気設備工事 ・機械設備工事 ・ガス設備工事 ・昇降機設備工事 ・植栽工事 ・合併処理装置設置工事 ・外構工事																															
4. 概成工期		・完成期限の()日前 (令和 年 月 日)																															
5. 部分使用(工事請負契約書第34条第1項)		令和 年 月 日からは、全ての室内部分を使用する。																															
II 建 築 工 事 仕 様																																	
1. 特記仕様																																	
1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。																																	
2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印のつかない場合は、※印の付いたものを適用する。																																	
○印と◎印の付いた場合は、共に適用する。																																	
3) 特記事項に記載の()内表示番号は、「公共建築工事標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。																																	
特記事項に記載の[]内表示番号は、「公共建築改修工事標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。																																	
特記事項に記載のく)内表示番号は、「建築物解体工事共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。																																	
2. 適用基準等																																	
図面及び特記事項に記載されていない事項は、全て国土交通省(建設)大臣官房官庁営繕部監修の以下による。																																	
		公共建築工事標準仕様書(建築工事編) (令和4年版) ※公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) (令和4年版) ※建築工事標準詳細図 (令和4年版) ・敷地調査共通仕様書 (令和4年版) ・建築物解体工事共通仕様書 (令和4年版)																															
3. 「週休2日制モデル工事」の実施について																																	
○対象		・発注者指定型 ○受注者希望型) 本工事は、工事着手日から工事完成日までの間の土曜日及び日曜日を現場の休工日の基本とする 「週休2日制モデル工事」の対象工事である。実施にあたっては高知市「週休2日制モデル工事」 実施要領(営繕工事編)による。 (https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/123/syukyuhutsuka.html) 理由：																															
・対象外																																	
項 目		特 記 事 項																															
一般共通事項																																	
①		工事実績情報サービス(CORINS)への登録(請負金額500万円以上)(受注、変更、完成時)		登録の手続きについては、(一財)日本建設情報総合センターの「建設実績情報のコリンズ」[1.1.4] テクリス登録等に関する規約」による。																													
2		総合工程表		原則、工事の着手に先立ち、別契約関連工事の受注者と協議し、受注者及び別契約関連工事の受注者連名による総合工程表を監督職員に提出する。																													
3		総合図		工事の施工に先立ち別契約関連工事の受注者と調整のうえ、総合図を作成し、監督職員の承諾を受ける。 [1.2.3]																													
④		工事日誌		週ごとに工事の全般的な経過及び次の工事予定を記載した日誌を監督職員に提出する。 [1.2.4] また、工事の経過が明確になる写真を貼付すること。																													
⑤		工事写真		工事写真は1版程度とし、工事の内容、日付等必要事項を記入し1部提出する。(A4版台紙) [1.2.4] 撮影方法は、「営繕工事写真撮影要領(令和5年版)」による。 デジタル工事写真の黒板情報電子化の実施をする場合は、監督職員の承諾を受ける。 なお、実施については、国営建技第14号(令和5年3月1日付)「デジタル工事写真の黒板情報電子化について」による。																													
⑥		下請負者の報告		各下請負者については下請負契約前に監督職員に報告する。																													
7		電気保安技術者		適用する。 [1.3.3]																													
⑧		施工条件		施工日及び施工時間 ◎1.3.5(1)(7)による。 [1.3.5] ○図示 (05) ・施工順序 ・図示 工事用車両の駐車場所及び資機材の置場所 ※仮囲い ○図示(05) その他の施工条件 ○資機材の搬入時には、専任の誘導員を配置する。その他の場合でも、工事関係車両(乗用車も含む)が敷地内を通行する際には必ず誘導するものをつけ、公道まで徐行する。 ○登下校時間帯や休み時間等は車両の通行を中止する等必要な配慮をする。 ○図示 (05)																													
⑨		交通誘導警備員		交通誘導警備員を配置する場合は、原則として警備業法(昭和47年法律第117号)第4条による認定を受けた警備業者の警備員を配置することとし、建設作業員等の他職種の者を従事させないこととする。ただし、一時的な作業等で、安全確保に対処できると監督職員が認めたものについては、この限りでないものとする。 配置人員等 ・令和 年 月 日から令和 年 月 日までの間は 名常駐する。 ・作業日は 名常駐する。その他監督職員と協議し、適宜配置する。 ○監督職員と協議し、適宜配置する。 配置人員の資格 ・1名以上/1班は交通誘導警備業務に係る検定合格者(1級又は2級)を配置する工事。 ※交通誘導に関し、1名以上/1班は専門的な知識及び技能を有する警備員等を配置する工事。 <table><tr><th>資格</th><th>資 格 要 件</th><th>配置人数</th></tr><tr><td>1. 2級交通誘導警備検定合格者(交通誘導警備員A)</td><td>交通誘導警備に関して、公安委員会が学科及び実施試験を行い、専門的な知識及び技能を有すると認めたもの</td><td>人</td></tr><tr><td>交通誘導に関し、専門的な知識及び技能を有する警備員等(交通誘導警備員B)</td><td>警備業法における指定講習を受講したもの 警備業法における基本的基礎教育及び業務別教育(警備業法第2条第1項第2号の警備業務)を現に受けているもので、交通誘導に関する警備業務に従事した期間(実務経験年数)が1年以上であるもの</td><td>20人</td></tr></table> なお、事前に監督職員に検定合格証の写し等の資格要件の確認できる資料を提出する。 また、警備員等に変更が生じた場合は、速やかに監督職員に同様の資料を提出する。		資格	資 格 要 件	配置人数	1. 2級交通誘導警備検定合格者(交通誘導警備員A)	交通誘導警備に関して、公安委員会が学科及び実施試験を行い、専門的な知識及び技能を有すると認めたもの	人	交通誘導に関し、専門的な知識及び技能を有する警備員等(交通誘導警備員B)	警備業法における指定講習を受講したもの 警備業法における基本的基礎教育及び業務別教育(警備業法第2条第1項第2号の警備業務)を現に受けているもので、交通誘導に関する警備業務に従事した期間(実務経験年数)が1年以上であるもの	20人																			
資格	資 格 要 件	配置人数																															
1. 2級交通誘導警備検定合格者(交通誘導警備員A)	交通誘導警備に関して、公安委員会が学科及び実施試験を行い、専門的な知識及び技能を有すると認めたもの	人																															
交通誘導に関し、専門的な知識及び技能を有する警備員等(交通誘導警備員B)	警備業法における指定講習を受講したもの 警備業法における基本的基礎教育及び業務別教育(警備業法第2条第1項第2号の警備業務)を現に受けているもので、交通誘導に関する警備業務に従事した期間(実務経験年数)が1年以上であるもの	20人																															
⑩		工事安全計画書		建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に、工事安全計画書を監督職員に提出する。																													
⑪		統括安全衛生管理義務者の指名		労働安全衛生法第30条第2項に基づき指名をする。																													
⑫		発生材の処理		産業廃棄物の運搬、処分等については、1.3.12により適切に処分するものとし、 [1.3.12] 事前に監督職員に処理計画書を提出する。 産業廃棄物の運搬、あるいは処分を他業者に委託する場合は、書面による委託契約を行い、処理計画書にその写しを添付する。 自己処分場でも処分する場合は、その処分場が関係法令の規定に適合する旨の資料を提出し、監督職員の現地立会を受けたうえで承諾を得る。(積替・保管についても同様とする) 産業廃棄物の収集・運搬に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下廃棄物処理法という)施行令に基づく車両への表示及び書面の備え付けを行うこと。 また、産業廃棄物を搬出する車両について、処分場ごとに1台のみ写真撮影(現場搬出時及び処分場到着時)し、随時監督職員に報告する。 廃棄物処理法を遵守し、工期限内に最終処分(埋立処分、海洋投入処分又は再生)を終了しなければならない。 また、産業廃棄物管理票(以下マニフェストという)により適正に処理されていることを確認するとともに、監督職員にそのE票の写しを提出する。 ただし、廃棄物処理法を遵守した上で、工期限内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合でも、監督職員が認める場合においては、工期限内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとする。この場合、マニフェストにより適正に中間処理業者に搬入されていることを確認するとともに、監督職員にそのB2票の写しを提出する。また、最終処分終了後速やかにE票の写しを提出する。 なお、廃棄物処理法に定める電子情報処理組織を使用する場合は別途協議する。 ・引渡しを要するもの () ・現場再利用を図るもの () ○再資源化を図るもの (※コンクリート ※コンクリート及び鉄から成る建設資材 ※木材 ※アスファルトコンクリート)																													
		特別管理産業廃棄物の施工計画調査 ※行う ・行わない 分析調査 ※施工計画調査の結果により、監督職員と協議する。 ・行う () ・行わない																															
		<table><tr><td>・PCBを含む機器類</td><td></td></tr><tr><td>・変圧器</td><td></td></tr><tr><td>・コンデンサ</td><td></td></tr><tr><td>・蛍光灯、HID灯器具の安定器</td><td></td></tr><tr><td>・その他 ()</td><td></td></tr><tr><td>・PCB含有シーリング材</td><td></td></tr><tr><td>・廃油</td><td></td></tr><tr><td>・廃酸 廃アルカリ</td><td></td></tr><tr><td>・臭化リチウム水溶液</td><td></td></tr><tr><td>・電池の溶解液</td><td></td></tr><tr><td>・ダイオキシン類</td><td></td></tr></table>		・PCBを含む機器類		・変圧器		・コンデンサ		・蛍光灯、HID灯器具の安定器		・その他 ()		・PCB含有シーリング材		・廃油		・廃酸 廃アルカリ		・臭化リチウム水溶液		・電池の溶解液		・ダイオキシン類									
・PCBを含む機器類																																	
・変圧器																																	
・コンデンサ																																	
・蛍光灯、HID灯器具の安定器																																	
・その他 ()																																	
・PCB含有シーリング材																																	
・廃油																																	
・廃酸 廃アルカリ																																	
・臭化リチウム水溶液																																	
・電池の溶解液																																	
・ダイオキシン類																																	
⑬		再生資源利用(促進)計画書及び実施書の提出(請負金額100万円以上)																															

29

完成写真

下表のものを監督職員に提出する。

位置	分類・規格	撮影枚数	部数	原版の大きさ(mm)
・各室	手札版(L版)	※2枚・枚	※1部・部	・100×125以上
・外部	キャビネ版	※4枚・枚	※1部・部	・24×36以上
・外部	半切パネル(・木製枠※アルミ枠)	※1枚・枚	※1部・部	
・	スライド		※1部・部	

カラー・電子データ化(CD-R等)し、すべて提出する。

撮影箇所は監督職員と協議する。

上表のほか、監督職員指示の箇所をデジタルカメラにて撮影し、CD-R等にて提出する。

画像形式等 フォーマット: JPEG 画質: 標準 画像サイズ: 1024×768ピクセル程度

30

別途設備工事との
取合い

施工範囲

・貫通孔、開口部の補強

※下表

・図示

・壁、天井の仕上材、下地材の切込み及び下地材の補強

※下表

・図示

・駆動装置が電動による建具類の2次配線及び操作スイッチ

・自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強

・

補強種別	内容
	梁
貫通孔、開口部の補強	壁
	スラブ
壁切込み及び補強	
天井切込み及び補強	

31

撤去部分

コンクリート、モルタル等の撤去部分の境目は、原則としてダイヤモンドカッター切りとする。

32

不当要求等への対応

暴力団又は暴力団関係者からの不当要求又は工事妨害(以下この文において「不当介入」という。)の排除については次による。
a) 受注者は、暴力団又は暴力団関係者からの工事の施工に関して不当介入を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。
b) 受注者は、不当介入による被害を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。
c) 受注者は、監督職員及び所轄警察署と協力して、不当介入の排除処理を講じなければならない。
d) 受注者が、不当介入の報告を怠った場合は、「高知市競争入札指名停止措置要綱」に基づき、指名停止措置を行うものとする。

33

消防計画

工事の着手にあたり、火災等の災害の予防や、使用部分と工事中の部分の安全を確保するため、別契約の関連工事業者と協議の上、「工事中の消防計画書」を作成し、当該施設の防火管理者の承諾を得て届出を行う。

34

工事特性等

受注者は、自ら立案した工事特性、創意工夫、社会性等のそれぞれの評価項目について、実施しようとする場合は、事前に計画内容を所定の様式で監督職員に提出する。
また、実施後、工事完成時までに所定の様式に実施状況の分かる図面や状況写真等を添付して監督職員に提出する。

仮設工事（改修）

1

足場その他

内部足場 ※きゃたつ、足場板等 [2.1.3][2.2.1][表2.2.1]
外部足場 ※本足場
外部足場の養生 ※図示 ・防護シート ○メッシュシート ・防音シート ・防音パネル
○高さ1.8m以下の範囲は金網養生も行い、関係者以外が侵入できないよう施錠すること。
材料、撤去材の運搬方法 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・E種
C種の場合 利用可能なエレベーター(※図示)
D種の場合 利用可能な階段(※図示)
・屋上防水作業の端部には、墜落防止手摺等墜落の危険を防止する措置を講ずる。
本足場を設ける場合は、公共建築改修工事標準仕様書2.2.1(2)によるほか、足場の組立、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」により行うこと。

2

養生

○既存部分の養生 ※ビニルシート、合板等 [2.3.1]
○既存家具、既存設備等の養生 ※ビニルシート等
・既存ブラインド、カーテン等の養生、保管場所 ※図示
○固定された備品等の移動 ※図示
・開口部養生 窓等の破損の危険がある工事を行う場合は、施工を行う周辺及びその下部の窓等には、室内に破損物等が飛散しない様、堅固な養生を行う。

3

仮設間仕切り
(屋内)

設置箇所 ※図示 [2.3.2][表2.3.1]
間仕切り種別 ・A種 ・B種 ※C種
A種、B種の場合
仕上げる材種 ※せっこうボード 厚さ9.5mm ・合板(普通合板) 厚さ9.0mm
塗装仕上げ等 ・行う ※行わない
仮設扉設置箇所 ※図示
仮設扉種別 ・合板張り木製扉程度 ・図示

4

監督職員事務所

・設ける(㎡程度) ※設けない

5

監督職員の備品等

備品等の設置 [2.4.1]
備品の種類 机・椅子 書棚 黒板 PC 掛時計
数 量 組 台 枚 台 個
備品の種類 温度計 ゴム長靴 雨がっぱ 保護帽 懐中電灯
数 量 個 足 着 個 懐中電灯
備品の種類 衣類ロッカー 冷暖房機器 消火器 湯沸器 加入電話付属器
数 量 人用 台 個 台 台
備品の種類 掃除具
数 量 個

6

工事用水・電力

構内既存の施設(用水) ○利用できる (※有償 ・無償) ※利用できない
構内既存の施設(電力) ○利用できる (※有償 ・無償) ※利用できない

構内既存の施設を利用できる場合で、無償の場合は、下記a)～c)による。
a) 既存設備の水栓等から直接水を使用する場合は、監督職員と協議する。
b) 既存のコンセントから直接電力を使用する場合は、監督職員と協議する。
c) 工事用電源を既存建築物から分岐する場合は、原則、既設分電盤の共用回路のコンセントからとする。なお、接続する回路の負荷状態等を確認し、既設負荷への波及がないようにする。
また、漏電遮断器付コンセント等を使用し、安全の確保を図る。
構内既存の施設を利用できる場合で、有償の場合は、上記a)～c)に下記d)～e)を加える。
d) 工事用水は、既存設備に量水器を設けて、仮設配管を施し使用するものとする。
e) 工事用電力は、原則、既存設備に電力計を設けて、仮設配電盤を設置し、使用するものとする。

四国電力送配電網などの架空線に防護管の設置が必要な場合は、監督職員と協議する。

※図示
※原形の復旧
・良土にて設計地盤まで盛土整地する。 範囲(図示) 厚さ() [2.5.1]

7

仮囲い

8

仮設物撤去後の
整地・跡片付け

防水改修工事

1

降雨等に対する養生
方法

※3.1.3(5)による [3.1.3]

2

既存下地の処理

既存下地の補修箇所、範囲、数量等 ※図示 [3.2.6]
設備機器架台、配管受部、パラベット、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部、防水層末端部等の納まり部の処理 ※図示(図示のない場合は監督職員と協議による)
・製造所の仕様による

3

シーリング

シーリング改修工法の種類 [3.1.4][3.7.4～3.7.7][表3.1.2]
・シーリング充填工法 ○シーリング再充填工法 ・拡張シーリング再充填工法
・ブリッジ工法
ボンドブレイカー張り ・適用する [3.7.7]
エッジング材張り ・適用する

シーリング材の種類、施工箇所 [3.1.4][3.7.2][表3.7.1]
※下表による(下表以外は表3.7.1による)

種類(記号)	主成分による区分	施工箇所
・SR-1	シリコーン系	
・SR-2		
○MS-2	変成シリコーン系	図示
・PS-2	ポリサルファイド系	
○PU-2	ポリウレタン系	図示

仕上を行わない箇所 () [表3.7.1]

シーリング材の目地寸法 [3.7.3]

箇所	打継ぎ/ひび割れ誘発目地	ガラス回りの目地	左記以外の目地
幅(mm)	※20以上 ○図示	※幅及び深さ5以上[5.13	※10以上 ○図示
深さ(mm)	※10以上 ○図示	.3]による場合を除く)	※10以上 ○図示

接着性試験 [3.7.8]
※簡易接着性試験 ・引張接着性試験

材料 [3.8.2][表3.8.1]

材種	寸法	施工箇所
・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)		※たてどい
○硬質ポリ塩化ビニル管カラー(カラーVP)	100φ	※たてどい
○硬質塩化ビニル雨どい(前高)	150	※軒どい ・たてどい

とい受金物及び足金物の材種、形状及び取付け間隔 [3.8.2]
材種: ※ステンレス製 ・溶融亜鉛めっき その他: ※表3.8.2による
防露材のホルムアルデヒド放出量 ※F☆☆☆☆ [3.8.2]
既存のといその他の撤去 ※図示 [3.8.3]
降雨等に対する養生方法 ※監督職員と協議による ・図示
鋼管製といの防露巻き ・表3.8.4による
たてどい受金物の取付け ・図示
ルーフドレンの取付け ・水はけがよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する。

5 保証書(シーリング除く)
6 高日射反射率塗料塗り
受注者、施工者、材料製造所連名による 10年保証(完成届提出日より15日後から)
JIS K 5675(屋根用高日射反射率塗料)に適合するもの、または、グリーン購入法の高日射反射率防水に適合する保護塗料とする。

外壁改修工事(共通事項)

1

材料品質

可とう性エポキシ樹脂 [4.2.4]
JIS A 6024による。

比重	押出し性(秒)	スランプ(Mm)	質量変化率(%)	引張り強さ(MPa)	破断時伸び(%)	引張り接着性
				標準 1.0以上	標準 30.0以上	最大引張強さ 1.0MPa以上
表示値 ±0.10	60以下	3.0以下	5.0以下	低温 1.0以上	低温 30.0以上	破断時の伸び 10.0%以上
				加熱劣化1.0以上	加熱劣化30.0以上	

1) 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。
2) 対象とする被着体を侵さず、かつ周囲を汚損しないこと。
3) 常温常湿(温度20±15℃、湿度65±20%)において製造所の指定する期間又は製造後6ヶ月保存した後であっても、品質・性能が上記の各項目に適合していること。

パテ状エポキシ樹脂 [4.2.4]
JIS A 6024による。

初期硬化性(MPa)	接着強さ(MPa)	圧縮強さ(MPa)	曲げ強さ(MPa)	硬化収縮率(%)
標準2.0以上	標準6.0以上	50.0以上	30.0以上	3.0以下

1) 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。
2) 対象とする被着体を侵さず、かつ周囲を汚損しないこと。
3) 常温常湿(温度20±15℃、湿度65±20%)において製造所の指定する期間又は製造後6ヶ月保存した後であっても、品質・性能が上記の各項目に適合していること。
4) 試験方法は、JIS A 6024(建築補修用注入エポキシ樹脂)に準じる。

外壁改修工事
コンクリート打放し仕上げ

1

ひび割れ部改修工法

※樹脂注入工法 [4.2.5]

種類	ひび割れ幅(mm)	注入間隔(mm)	注入量(mL/m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上1.0以下	※200～300	※製造所の仕様 ・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	・50～100	※40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上0.5未満	・100～200	※70
	0.5以上1.0以下	・150～250	※130

コア抜き取り検査 ※行わない
・行う(長さ500mごと及びその端数につき1個。補修方法は図示による)

・Uカットシール材充填工法 [4.2.6]
・シーリング材
充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系
ポリマーセメントモルタルの充填 ※行う ・行わない
・可とう性エポキシ樹脂

・シール工法 [4.2.7]
・パテ状エポキシ樹脂
・可とう性エポキシ樹脂

※充填工法 [4.2.8]
※エポキシ樹脂モルタル
・ポリマーセメントモルタル

外壁改修工事
モルタル塗り仕上げ

1

ひび割れ部改修工法

◎樹脂注入工法 [4.2.5(1)～(5)][4.3.6]

種類	ひび割れ幅(mm)	注入間隔(mm)	注入量(mL/m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上1.0以下	※200～300	※製造所の仕様 ・130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	・50～100	※40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上0.5未満	・100～200	※70
	0.5以上1.0以下	・150～250	※130

コア抜き取り検査 ※行わない
・行う(長さ500mごと及びその端数につき1個。補修方法は図示による)

○Uカットシール材充填工法 [4.2.6][4.3.7]
○シーリング材
充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系
ポリマーセメントモルタルの充填 ※行う ・行わない
・可とう性エポキシ樹脂

・シール工法 [4.2.7][4.3.8]
・パテ状エポキシ樹脂
・可とう性エポキシ樹脂

※充填工法 [4.2.8(3)(4)][4.3.9]
※エポキシ樹脂モルタル
・ポリマーセメントモルタル

・モルタル塗替え工法 [4.3.10]
仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置
※ステンレス製アンカーピン縦横φ200打込、ステンレス製ラス等張り ・図示

工事名

高知市 都市建設部 公共建築課

図面名

改修特記仕様書(2)

縮尺

係

小野

保長

菅岡

課長補佐

濱口

課長

松本

図面番号

02

作図

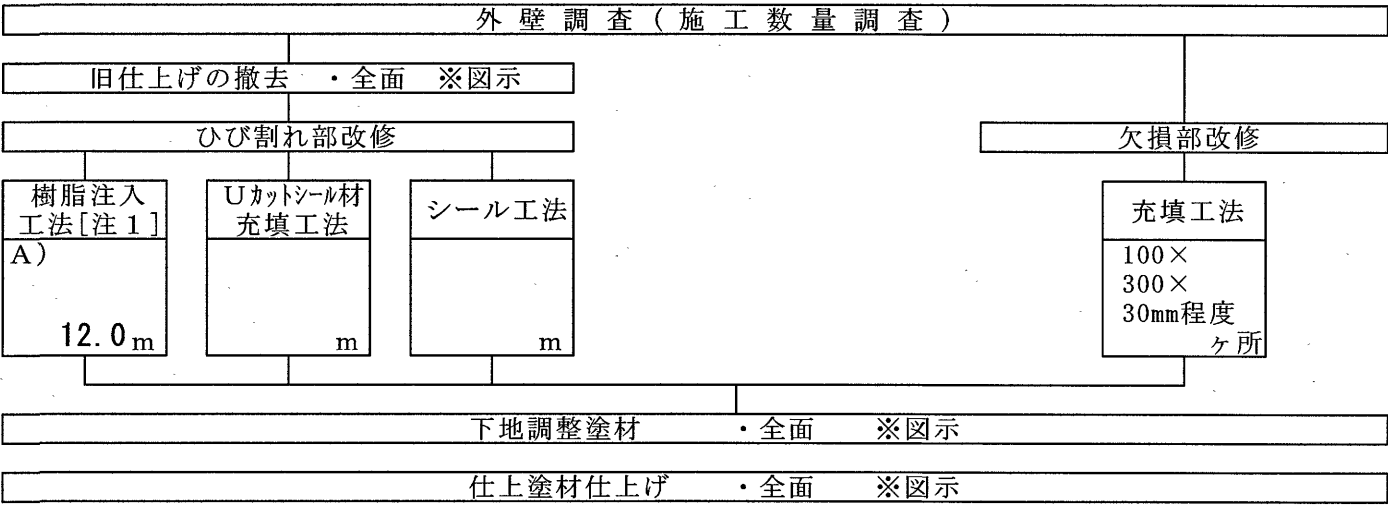
2025年

4月

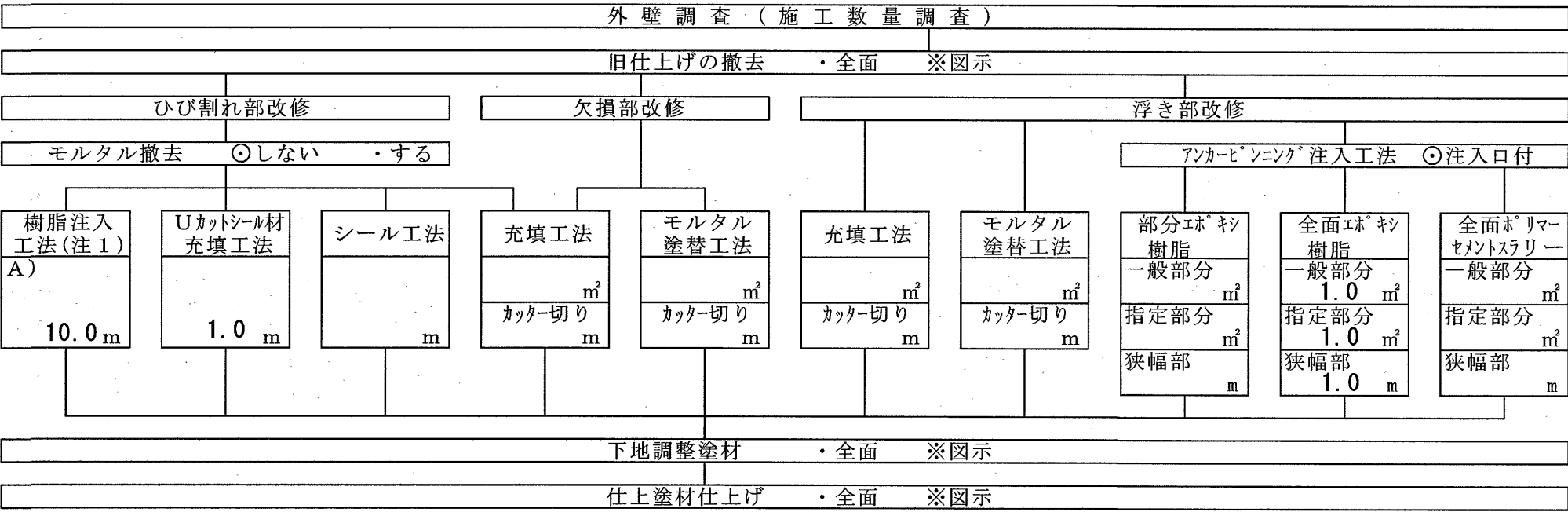
日

項 目		特 記 事 項		項 目		特 記 事 項		項 目		特 記 事 項																																																																																																																																																																																																																																
③	浮き部改修工法	[4.3.11～16] <table><thead><tr><th rowspan="2">改修工法の種類</th><th colspan="3">アンカーピンの本数</th><th colspan="3">注入口の箇所数</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>一般部分 本/m2</th><th>指定部分 本/m2</th><th>狭幅部 本/m</th><th>一般部分 箇所/m2</th><th>指定部分 箇所/m2</th><th>狭幅部 箇所/m</th></tr></thead><tbody><tr><td>・アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法</td><td>※16</td><td>※25</td><td>※5</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>注入量 ※25mL</td></tr><tr><td>・アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法</td><td>※13</td><td>※20</td><td>※5</td><td>※12</td><td>※20</td><td>※5</td><td>注入量 ※25mL</td></tr><tr><td>・アンカーピンニング 全面リマーセメント注入工法</td><td>※13</td><td>※20</td><td>※5</td><td>※12</td><td>※20</td><td>※5</td><td>注入量 ※50mL</td></tr><tr><td>・注入口付アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法</td><td>※9</td><td>※16</td><td>※5</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>注入量 ※25mL</td></tr><tr><td>○注入口付アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法</td><td>※9</td><td>※16</td><td>※5</td><td>※9</td><td>※16</td><td>※5</td><td>注入量 ※25mL</td></tr><tr><td>・注入口付アンカーピンニング 全面リマーセメント注入工法</td><td>※9</td><td>※16</td><td>※5</td><td>※9</td><td>※16</td><td>※5</td><td>注入量 ※50mL</td></tr></tbody></table> アンカーピン ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの。 注入口付アンカーピン ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径6mm ・充填工法 材料 ※エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル ・モルタル塗替え工法 仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置 ※ステンレス製アンカーピン縦横φ200打込, ステンレス製ラス等張り ・図示 [4.3.5] [4.3.5] [4.2.6][4.3.7] [4.3.10] <td colspan="2">内装改修工事</td> <td rowspan="5">⑤</td> <td>塗装の種別</td> <td colspan="2"> [7.3.2, 7.5.2～7.13.2][表7.5.1～表7.13.1] <table><thead><tr><th>略 号</th><th>塗 装</th><th>塗装面</th><th>塗替え</th><th>新規</th></tr></thead><tbody><tr><td>○ SOP</td><td>合成樹脂調合ペイント塗り</td><td>木部(屋外)</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td rowspan="3">塗料の種類 ※1種</td><td>木部(屋内)</td><td>※B種</td><td>※B種</td></tr><tr><td></td><td>鉄鋼面</td><td>※B種</td><td>※B種</td></tr><tr><td></td><td>亜鉛めっき鋼面 (亜鉛めっき鋼面)</td><td>※B種</td><td>※B種</td></tr><tr><td>・ CL</td><td>クリヤラッカー塗り</td><td></td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td>・ NAD</td><td>アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り</td><td></td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td>・ DP</td><td>耐候性塗料塗り</td><td>上塗り塗料等級</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>亜鉛めっき鋼面</td><td>表7.8.1</td><td>表7.8.1</td></tr><tr><td></td><td></td><td>コンクリート面及びRCP面</td><td>表7.8.2</td><td>表7.8.2</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>・1級</td><td>・A-1</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>・2級</td><td>・B-1</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>・C-2</td><td>・C-1</td></tr><tr><td>・ EP-G</td><td>つや有合成樹脂エマルジョン ペイント塗り</td><td>コンクリート面</td><td>※B種</td><td>※B種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>モルタル面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>プaster面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>せつこうボード面</td><td>※B種</td><td>※B種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>その他ボード面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>屋内木部</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>屋内鉄鋼面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>屋内亜鉛めっき鋼面</td><td>※A種</td><td>※B種</td></tr><tr><td>・ EP</td><td>合成樹脂エマルジョン ペイント塗り</td><td>コンクリート面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>モルタル面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>プaster面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>せつこうボード面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>その他ボード面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td>・ UC</td><td>ウレタン樹脂ワニス塗り</td><td></td><td>※B種</td><td>※B種</td></tr><tr><td>・ スティン</td><td>・ ビグメントスティン塗り</td><td></td><td>表7.12.1</td><td>表7.12.1</td></tr><tr><td>・ WP</td><td>・ オイルスティン塗り(OS)</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>木材保護塗料塗り</td><td></td><td>※B種</td><td>※B種</td></tr><tr><td>CL</td><td>A種の場合の塗料の種類</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>UC</td><td>着色</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>OS</td><td>仕様</td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table></td>		改修工法の種類	アンカーピンの本数			注入口の箇所数			備考	一般部分 本/m2	指定部分 本/m2	狭幅部 本/m	一般部分 箇所/m2	指定部分 箇所/m2	狭幅部 箇所/m	・アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※5	—	—	—	注入量 ※25mL	・アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※5	※12	※20	※5	注入量 ※25mL	・アンカーピンニング 全面リマーセメント注入工法	※13	※20	※5	※12	※20	※5	注入量 ※50mL	・注入口付アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※5	—	—	—	注入量 ※25mL	○注入口付アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※5	※9	※16	※5	注入量 ※25mL	・注入口付アンカーピンニング 全面リマーセメント注入工法	※9	※16	※5	※9	※16	※5	注入量 ※50mL	内装改修工事		⑤	塗装の種別	[7.3.2, 7.5.2～7.13.2][表7.5.1～表7.13.1] <table><thead><tr><th>略 号</th><th>塗 装</th><th>塗装面</th><th>塗替え</th><th>新規</th></tr></thead><tbody><tr><td>○ SOP</td><td>合成樹脂調合ペイント塗り</td><td>木部(屋外)</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td rowspan="3">塗料の種類 ※1種</td><td>木部(屋内)</td><td>※B種</td><td>※B種</td></tr><tr><td></td><td>鉄鋼面</td><td>※B種</td><td>※B種</td></tr><tr><td></td><td>亜鉛めっき鋼面 (亜鉛めっき鋼面)</td><td>※B種</td><td>※B種</td></tr><tr><td>・ CL</td><td>クリヤラッカー塗り</td><td></td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td>・ NAD</td><td>アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り</td><td></td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td>・ DP</td><td>耐候性塗料塗り</td><td>上塗り塗料等級</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>亜鉛めっき鋼面</td><td>表7.8.1</td><td>表7.8.1</td></tr><tr><td></td><td></td><td>コンクリート面及びRCP面</td><td>表7.8.2</td><td>表7.8.2</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>・1級</td><td>・A-1</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>・2級</td><td>・B-1</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>・C-2</td><td>・C-1</td></tr><tr><td>・ EP-G</td><td>つや有合成樹脂エマルジョン ペイント塗り</td><td>コンクリート面</td><td>※B種</td><td>※B種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>モルタル面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>プaster面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>せつこうボード面</td><td>※B種</td><td>※B種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>その他ボード面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>屋内木部</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>屋内鉄鋼面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>屋内亜鉛めっき鋼面</td><td>※A種</td><td>※B種</td></tr><tr><td>・ EP</td><td>合成樹脂エマルジョン ペイント塗り</td><td>コンクリート面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>モルタル面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>プaster面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>せつこうボード面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>その他ボード面</td><td>※B種</td><td>※A種</td></tr><tr><td>・ UC</td><td>ウレタン樹脂ワニス塗り</td><td></td><td>※B種</td><td>※B種</td></tr><tr><td>・ スティン</td><td>・ ビグメントスティン塗り</td><td></td><td>表7.12.1</td><td>表7.12.1</td></tr><tr><td>・ WP</td><td>・ オイルスティン塗り(OS)</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>木材保護塗料塗り</td><td></td><td>※B種</td><td>※B種</td></tr><tr><td>CL</td><td>A種の場合の塗料の種類</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>UC</td><td>着色</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>OS</td><td>仕様</td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>		略 号	塗 装	塗装面	塗替え	新規	○ SOP	合成樹脂調合ペイント塗り	木部(屋外)	※B種	※A種		塗料の種類 ※1種	木部(屋内)	※B種	※B種		鉄鋼面	※B種	※B種		亜鉛めっき鋼面 (亜鉛めっき鋼面)	※B種	※B種	・ CL	クリヤラッカー塗り		※B種	※A種	・ NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り		※B種	※A種	・ DP	耐候性塗料塗り	上塗り塗料等級					亜鉛めっき鋼面	表7.8.1	表7.8.1			コンクリート面及びRCP面	表7.8.2	表7.8.2				・1級	・A-1				・2級	・B-1				・C-2	・C-1	・ EP-G	つや有合成樹脂エマルジョン ペイント塗り	コンクリート面	※B種	※B種			モルタル面	※B種	※A種			プaster面	※B種	※A種			せつこうボード面	※B種	※B種			その他ボード面	※B種	※A種			屋内木部	※B種	※A種			屋内鉄鋼面	※B種	※A種			屋内亜鉛めっき鋼面	※A種	※B種	・ EP	合成樹脂エマルジョン ペイント塗り	コンクリート面	※B種	※A種			モルタル面	※B種	※A種			プaster面	※B種	※A種			せつこうボード面	※B種	※A種			その他ボード面	※B種	※A種	・ UC	ウレタン樹脂ワニス塗り		※B種	※B種	・ スティン	・ ビグメントスティン塗り		表7.12.1	表7.12.1	・ WP	・ オイルスティン塗り(OS)					木材保護塗料塗り		※B種	※B種	CL	A種の場合の塗料の種類				UC	着色				OS	仕様			
	改修工法の種類	アンカーピンの本数			注入口の箇所数			備考																																																																																																																																																																																																																																		
		一般部分 本/m2	指定部分 本/m2	狭幅部 本/m	一般部分 箇所/m2	指定部分 箇所/m2	狭幅部 箇所/m																																																																																																																																																																																																																																			
	・アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※5	—	—	—	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																		
	・アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※5	※12	※20	※5	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																		
・アンカーピンニング 全面リマーセメント注入工法	※13	※20	※5	※12	※20	※5	注入量 ※50mL																																																																																																																																																																																																																																			
・注入口付アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※5	—	—	—	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																			
○注入口付アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※5	※9	※16	※5	注入量 ※25mL																																																																																																																																																																																																																																			
・注入口付アンカーピンニング 全面リマーセメント注入工法	※9	※16	※5	※9	※16	※5	注入量 ※50mL																																																																																																																																																																																																																																			
略 号	塗 装	塗装面	塗替え	新規																																																																																																																																																																																																																																						
○ SOP	合成樹脂調合ペイント塗り	木部(屋外)	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																						
	塗料の種類 ※1種	木部(屋内)	※B種	※B種																																																																																																																																																																																																																																						
		鉄鋼面	※B種	※B種																																																																																																																																																																																																																																						
		亜鉛めっき鋼面 (亜鉛めっき鋼面)	※B種	※B種																																																																																																																																																																																																																																						
・ CL	クリヤラッカー塗り		※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																						
・ NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り		※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																						
・ DP	耐候性塗料塗り	上塗り塗料等級																																																																																																																																																																																																																																								
		亜鉛めっき鋼面	表7.8.1	表7.8.1																																																																																																																																																																																																																																						
		コンクリート面及びRCP面	表7.8.2	表7.8.2																																																																																																																																																																																																																																						
			・1級	・A-1																																																																																																																																																																																																																																						
			・2級	・B-1																																																																																																																																																																																																																																						
			・C-2	・C-1																																																																																																																																																																																																																																						
・ EP-G	つや有合成樹脂エマルジョン ペイント塗り	コンクリート面	※B種	※B種																																																																																																																																																																																																																																						
		モルタル面	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																						
		プaster面	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																						
		せつこうボード面	※B種	※B種																																																																																																																																																																																																																																						
		その他ボード面	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																						
		屋内木部	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																						
		屋内鉄鋼面	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																						
		屋内亜鉛めっき鋼面	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																																																						
・ EP	合成樹脂エマルジョン ペイント塗り	コンクリート面	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																						
		モルタル面	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																						
		プaster面	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																						
		せつこうボード面	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																						
		その他ボード面	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																						
・ UC	ウレタン樹脂ワニス塗り		※B種	※B種																																																																																																																																																																																																																																						
・ スティン	・ ビグメントスティン塗り		表7.12.1	表7.12.1																																																																																																																																																																																																																																						
・ WP	・ オイルスティン塗り(OS)																																																																																																																																																																																																																																									
	木材保護塗料塗り		※B種	※B種																																																																																																																																																																																																																																						
CL	A種の場合の塗料の種類																																																																																																																																																																																																																																									
UC	着色																																																																																																																																																																																																																																									
OS	仕様																																																																																																																																																																																																																																									
外壁改修工事 仕上げ塗材仕上げ		既存塗膜の劣化部の除去及び下地の処理の工法		環境配慮改修工事		1 石綿含有建材の除去工事		石綿含有建材の有無及び除去等																																																																																																																																																																																																																																		
①	既存塗膜等の除去及び下地処理	[4.5.4] <table><thead><tr><th>工法</th><th>処理範囲</th></tr></thead><tbody><tr><td>・サンダー工法</td><td>※既存仕上面全体</td></tr><tr><td>・高圧水洗工法</td><td>※既存仕上面全体</td></tr><tr><td>・塗膜はく離工法</td><td>※既存仕上面全体</td></tr><tr><td>※水洗い工法</td><td>※既存仕上面全体</td></tr></tbody></table> ・他工法の処理範囲以外の既存仕上面全体 石綿含有仕上塗材の除去は, 環境配慮改修工事による。		工法	処理範囲	・サンダー工法	※既存仕上面全体	・高圧水洗工法	※既存仕上面全体	・塗膜はく離工法	※既存仕上面全体	※水洗い工法	※既存仕上面全体	① 一般事項		① 石綿含有建材の種類		石綿含有建材の種類		石綿含有建材の有無及び除去等																																																																																																																																																																																																																						
	工法	処理範囲																																																																																																																																																																																																																																								
	・サンダー工法	※既存仕上面全体																																																																																																																																																																																																																																								
	・高圧水洗工法	※既存仕上面全体																																																																																																																																																																																																																																								
	・塗膜はく離工法	※既存仕上面全体																																																																																																																																																																																																																																								
※水洗い工法	※既存仕上面全体																																																																																																																																																																																																																																									
②	下地調整材	材料		② 下地調整		② 石綿含有建材の除去工事		石綿含有建材の有無及び除去等																																																																																																																																																																																																																																		
	③	仕上塗材仕上げ	薄付け仕上塗材		③ 素地ごしらえ		③ 石綿含有建材の除去工事		石綿含有建材の有無及び除去等																																																																																																																																																																																																																																	
		④	マシチック塗材塗り	厚付け仕上塗材		④ 錆止め塗料の種別		④ 石綿含有建材の除去工事		石綿含有建材の有無及び除去等																																																																																																																																																																																																																																
			⑤	外壁用塗膜防水材塗り	可とう形改修用仕上塗材				⑤ 石綿含有建材の除去工事		石綿含有建材の有無及び除去等																																																																																																																																																																																																																															

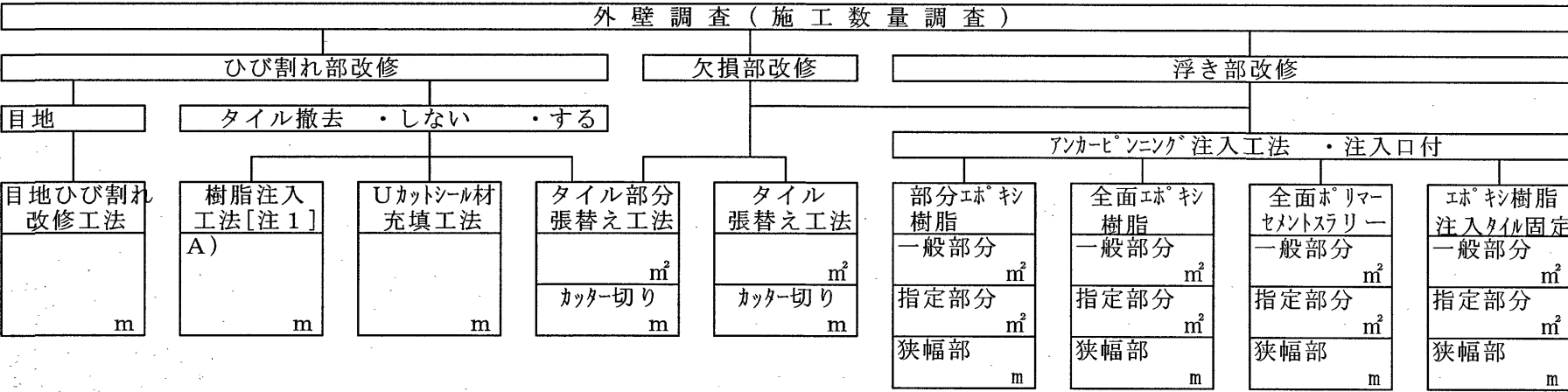
○コンクリート打放し仕上げ外壁の場合



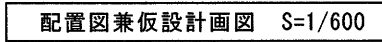
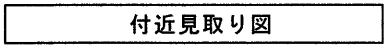
○モルタル塗り仕上げ外壁の場合



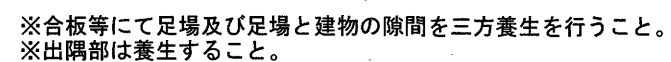
・タイル張り仕上げ外壁の場合



（注1） ひび割れ幅（mm）が、A）0.2以上1.0以下を示す
A）は自動式低圧エポキシ樹脂注入工法を示す。

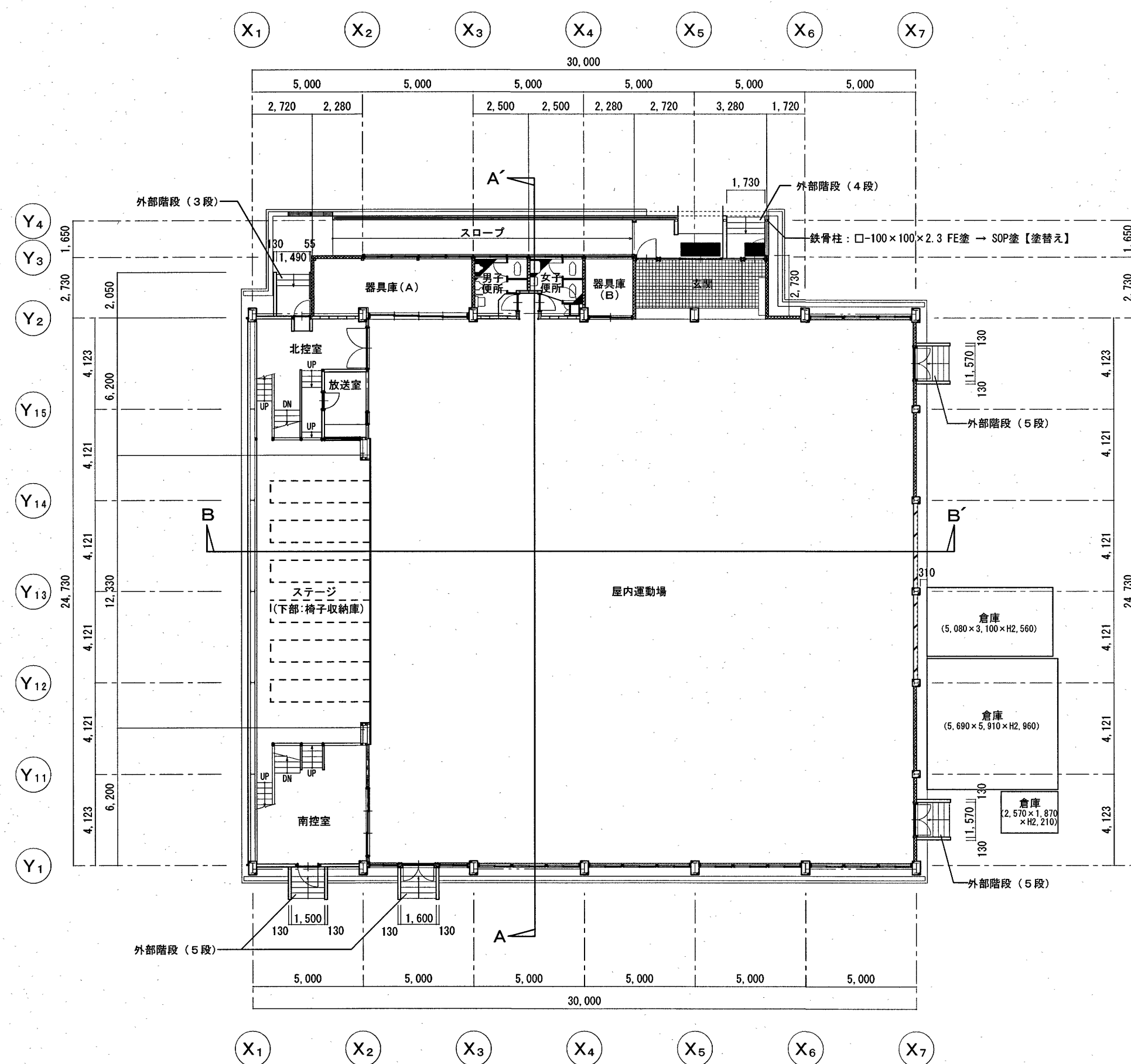
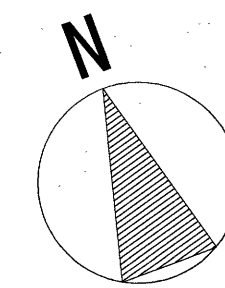


- ### ■ 利用者出入口 三方養生 寸法図

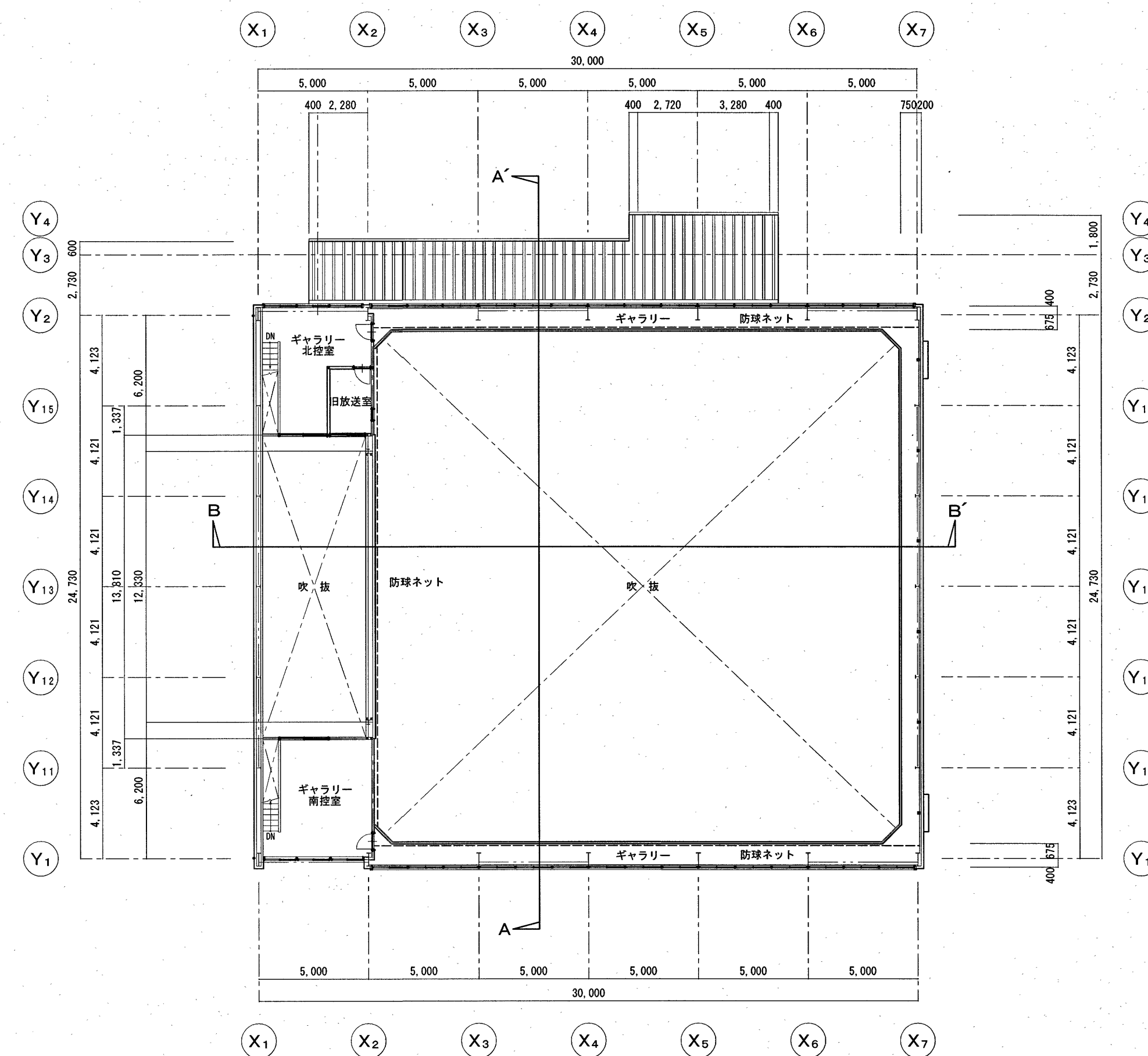


- 施工条件
- 工事に支障のない範囲で、屋内の換気が行えるように配慮すること。
- 外壁面に設置されている設備（配線・配管・室外機など）は既存のままとし、養生のうえ作業を行うこと。
- 躯体の削孔及びはつり作業は、可能な限り夏季休業期間の最終日（8月31日）までに完了させること。

※ 数量及び工法は予定とし、施工数量調査の結果により変更する。



1 階平面図 S=1:200
※外部階段の段鼻タイル(W60)【撤去】【新設】

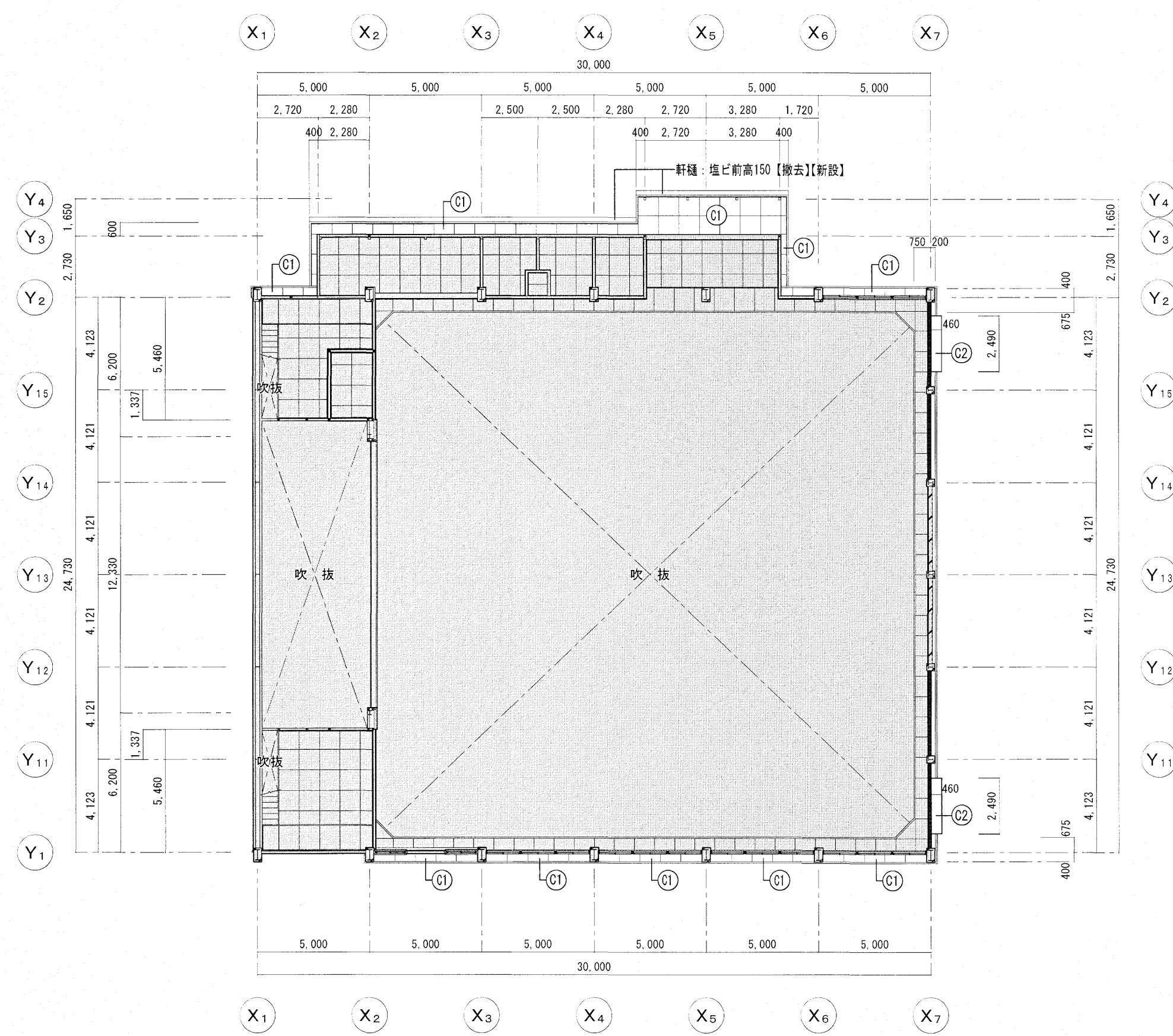
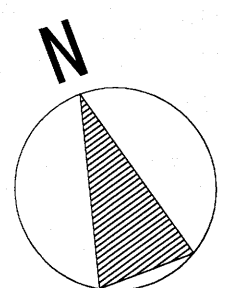


2 階平面図 S=1:200

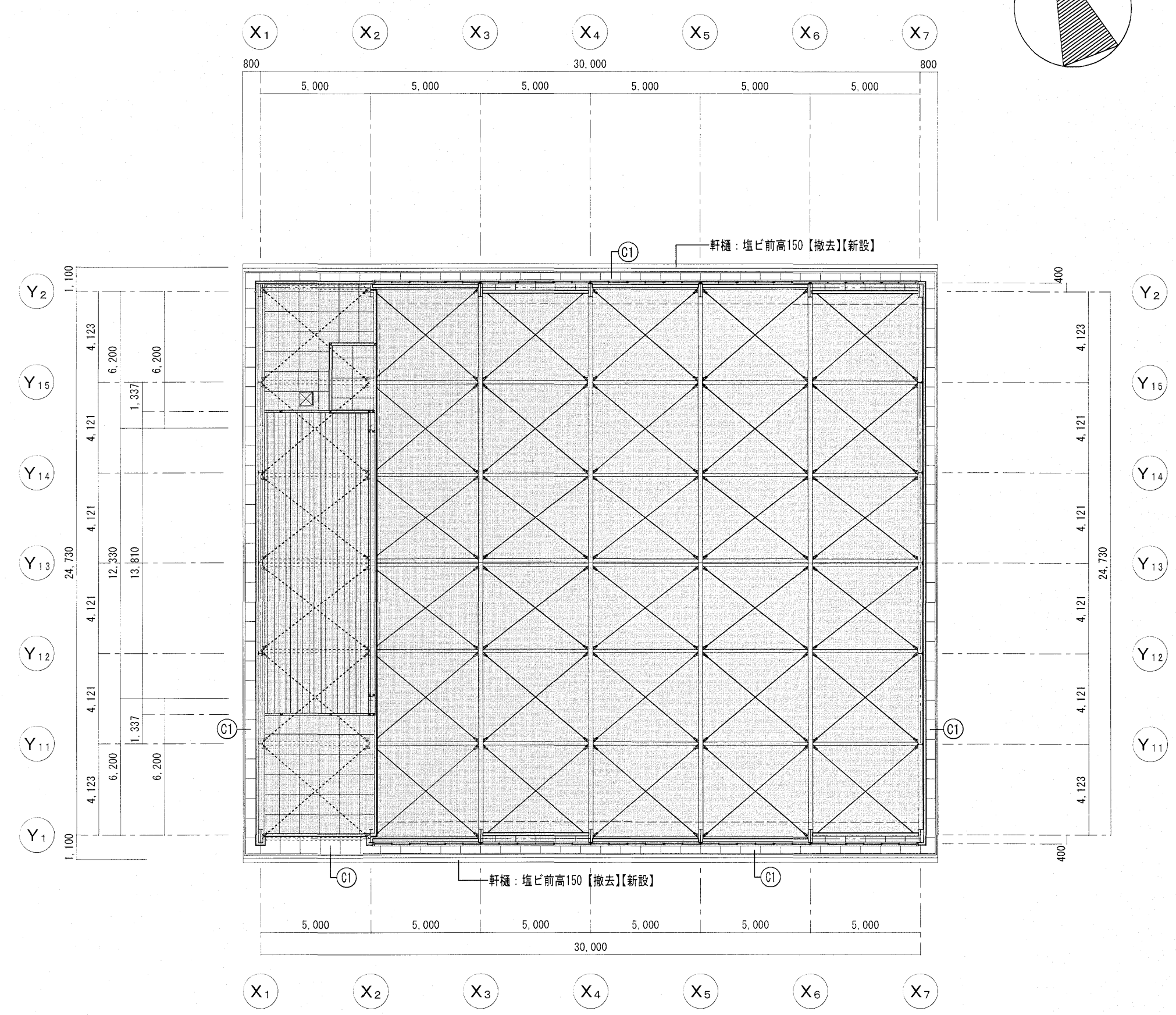
※内部改修なし

高知市 都市建設部 公共建築課

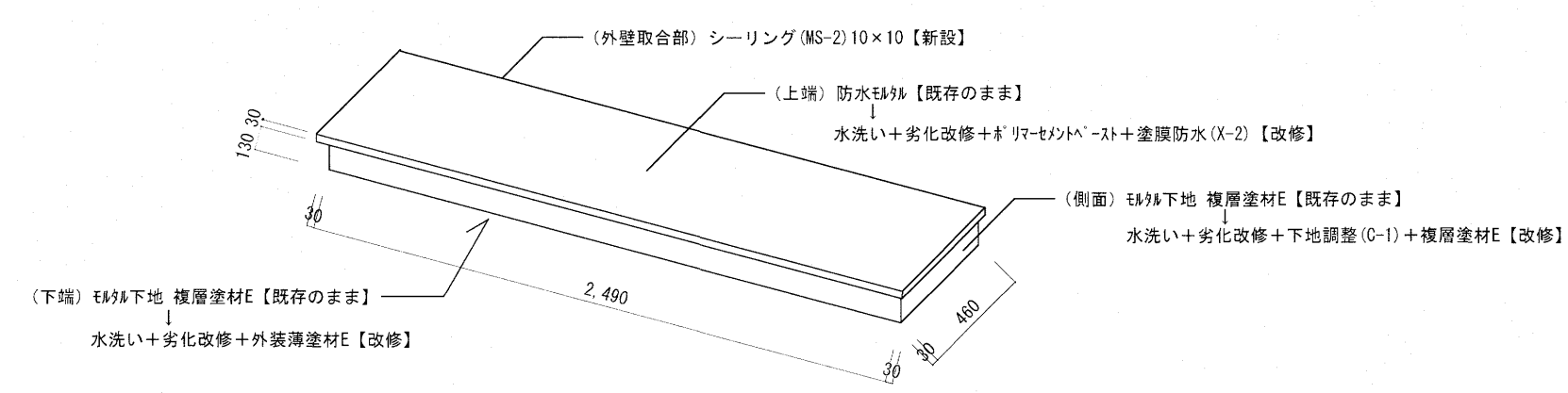
工事名	潮江小学校屋内運動場外壁改修工事				係	係長	課長補佐	課長	図面番号
図面名	各階平面図	縮尺	1/200	作図	小野	菅岡	濱口	松本	06
				作図	2025年	4月	日		



1階天井伏図 S=1:200

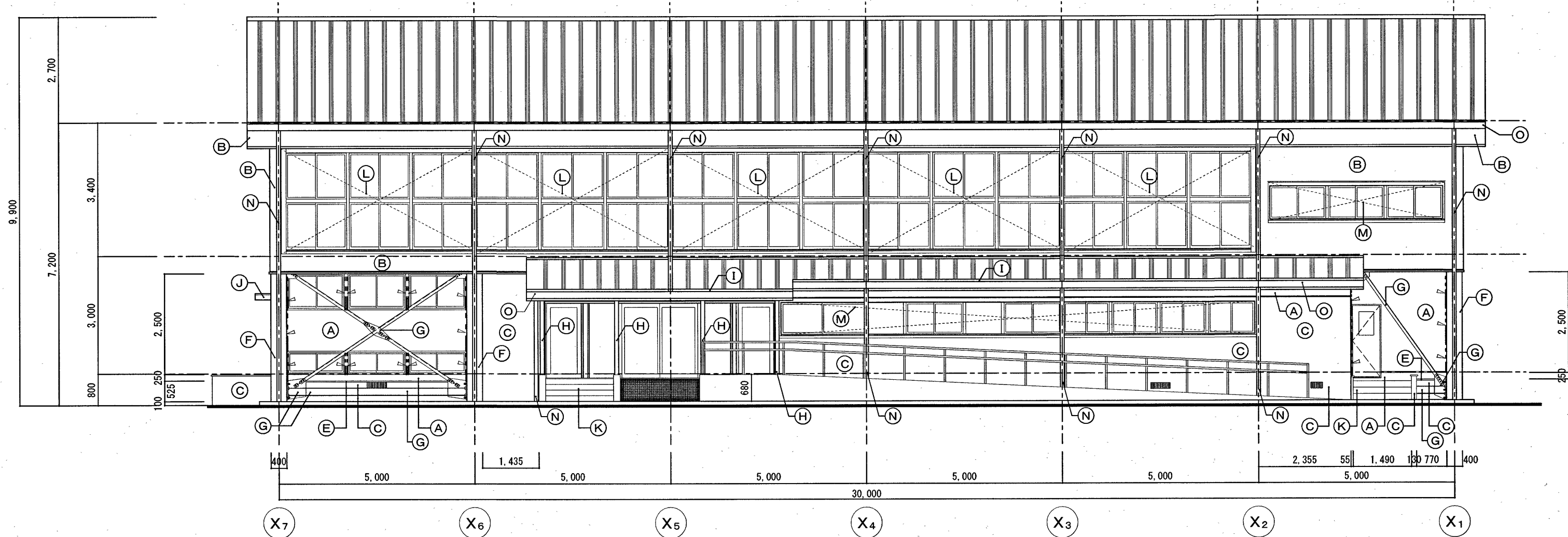


2階天井伏図 S=1:200

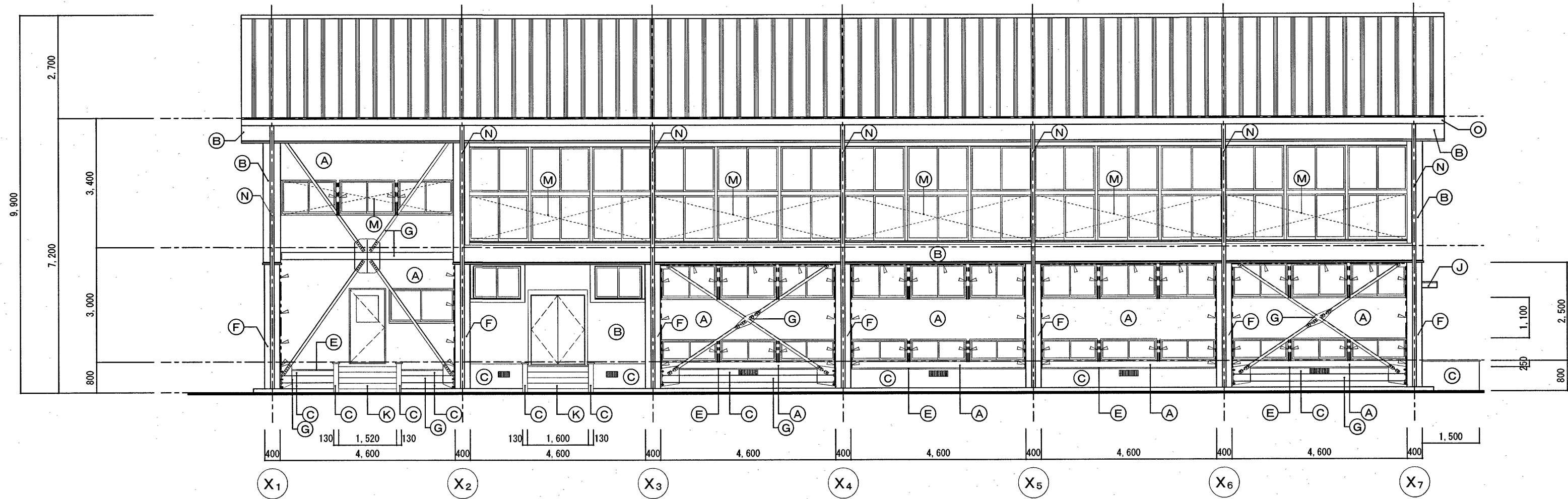


C2詳細図 S=1:30

《仕上表》		
記号	改修前	改修後
C1	けい酸カルシウム板 t6.0 目透し張り (EP-G) 【既存のまま】	-
C2	コンクリート下地 複層塗材E【既存のまま】	水洗い+劣化改修+外装薄塗材E【改修】

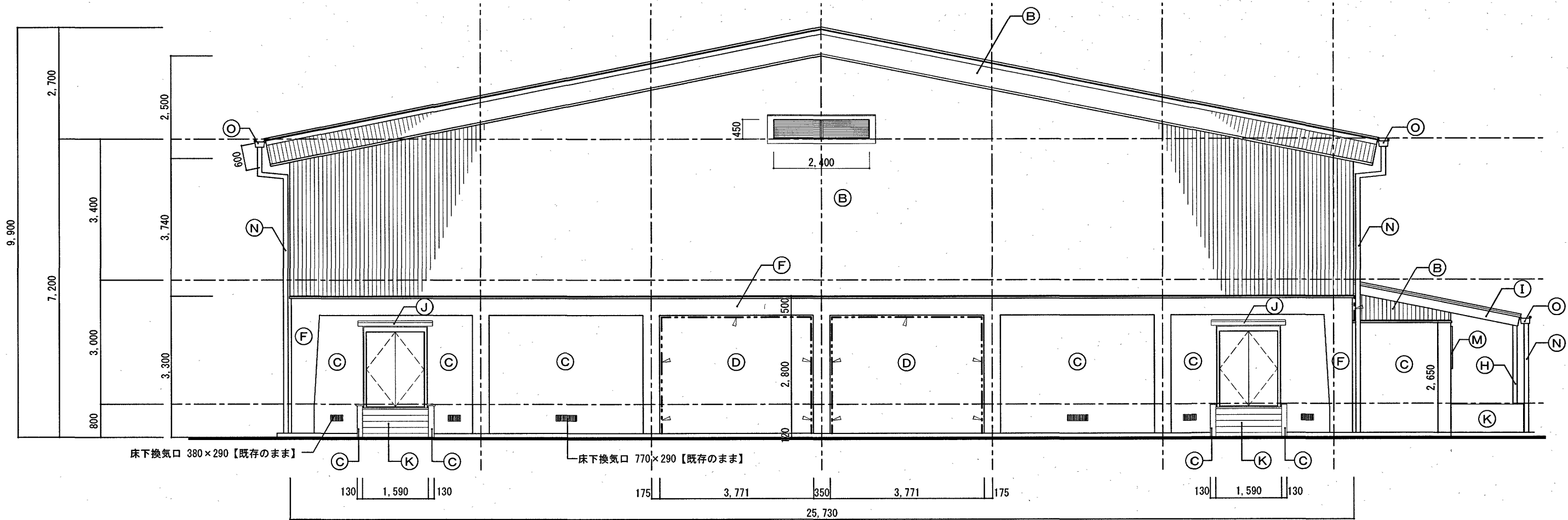


北面立面図 S=1:100

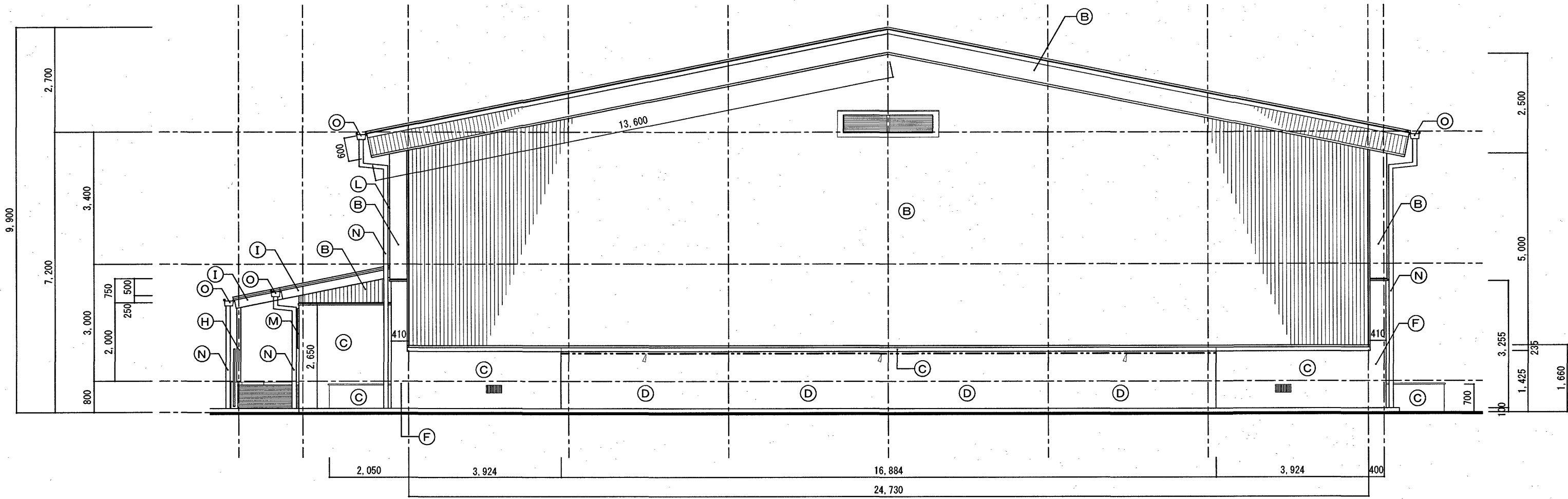


南面立面図 S=1:100

仕上表										—●—●—●—●— : シーリング(MS-2)【再充填】									
記号	部位	改修前	改修後	記号	部位	改修前	改修後	記号	部位	改修前	改修後								
(A)	外壁	金属板スパンドレル張り t0.4【既存のまま】 (石膏ボード12.5mm下地防水紙共) (塗装品)	-	(F)	柱型・梁型	モルタル下地 複層塗材E【既存のまま】	水洗い+劣化改修+下地調整(C-1)+複層塗材E【改修】	(K)	階段	モルタル金ごて押え 刷毛引き【既存のまま】 段鼻タイル(W60)【撤去】	段鼻タイル(W60)【新設】								
(B)	外壁	金属板スパンドレル 2-UE塗【既存のまま】	-	(G)	ブレース・ツナギ梁	2-UE塗【既存のまま】	水洗い【改修】	(L)	フェンス	防球フェンス【一時撤去】	【再設置】								
(C)	外壁	モルタル下地 複層塗材E【既存のまま】	水洗い+劣化改修+下地調整(C-1)+複層塗材E【改修】	(H)	鉄骨柱	□-100×100×2.3 FE塗【塗替え】	SOP塗【塗替え】	(M)	面格子	アルミ【一時撤去】	【再設置】								
(D)	外壁	コンクリート下地 複層塗材E【既存のまま】	水洗い+劣化改修+下地調整(C-1)+複層塗材E【改修】	(I)	破風板	木製 180×30 SOP塗【塗替え】	SOP塗【塗替え】	(N)	縦樋	塩ビカラーVP 100φ【撤去】	塩ビカラーVP 100φ【新設】								
(E)	水切	金属板 t0.4【既存のまま】	-	(J)	庇	(上端)防水モルタル【既存のまま】 (側面・下端)モルタル下地 複層塗材E【既存のまま】	(上端)水洗い+劣化改修+モルタルセメントペースト+塗膜防水(X-2)【改修】 (側面)水洗い+劣化改修+下地調整(C-1)+複層塗材E【改修】 (下端)水洗い+劣化改修+外装薄塗材E【改修】	(O)	軒樋	塩ビ前高150【撤去】	塩ビ前高150【新設】 集水器【新設】								
						高知市 都市建設部 公共建築課				工事名 潮江小学校屋内運動場外壁改修工事				係 小野	係長 菅岡	課長補佐 濱口	課長 松本	図面番号 08	
										図面名 北面立面図・南面立面図				縮尺 1/100	作図 2025年 4月 日				



東面立面図 S=1:100



西面立面図 S=1:100

仕上表

シーリング(PU-2)15×10【再充填】

記号	部位	改修前	改修後	記号	部位	改修前	改修後	記号	部位	改修前	改修後
A	外壁	金属板バンドレル張り t0.4【既存のまま】 (石膏ボード12.5mm下地防水紙共) (塗装品)	-	F	柱型・梁型	モルタル下地 複層塗材E【既存のまま】	水洗い+劣化改修+下地調整(C-1)+複層塗材E【改修】	K	階段	モルタル金ごて押え 刷毛引き【既存のまま】 段鼻材(W60)【撤去】	段鼻材(W60)【新設】
B	外壁	金属板バンドレル 2-UE塗【既存のまま】	-	G	ブレース・ツナギ塗	2-UE塗【既存のまま】	水洗い【改修】	L	フェンス	防球フェンス【一時撤去】	【再設置】
C	外壁	モルタル下地 複層塗材E【既存のまま】	水洗い+劣化改修+下地調整(C-1)+複層塗材E【改修】	H	鉄骨柱	□-100×100×2.3 FE塗【塗替え】	SOP塗【塗替え】	M	面格子	アルミ【一時撤去】	【再設置】
D	外壁	コンクリート下地 複層塗材E【既存のまま】	水洗い+劣化改修+下地調整(C-1)+複層塗材E【改修】	I	破風板	木製 180×30 SOP塗【塗替え】	SOP塗【塗替え】	N	縦樋	塩ビカラーVP 100φ【撤去】	塩ビカラーVP 100φ【新設】
E	水切	金属板 t0.4【既存のまま】	-	J	庇	(上端)防水モルタル【既存のまま】 (側面・下端)モルタル下地 複層塗材E【既存のまま】	(上端)水洗い+劣化改修+モルタル下地調整(X-2)+塗膜防水(X-2)【改修】 (側面)水洗い+劣化改修+下地調整(C-1)+複層塗材E【改修】 (下端)水洗い+劣化改修+外装薄塗材E【改修】	O	軒樋	塩ビ前高150【撤去】	塩ビ前高150【新設】 集水器【新設】

高知市 都市建設部 公共建築課

工事名

潮江小学校屋内運動場外壁改修工事

図面名

東面立面図・西面立面図

縮尺

1/100

係

係長

課長補佐

課長

図面番号

小野

菅岡

濱口

松本

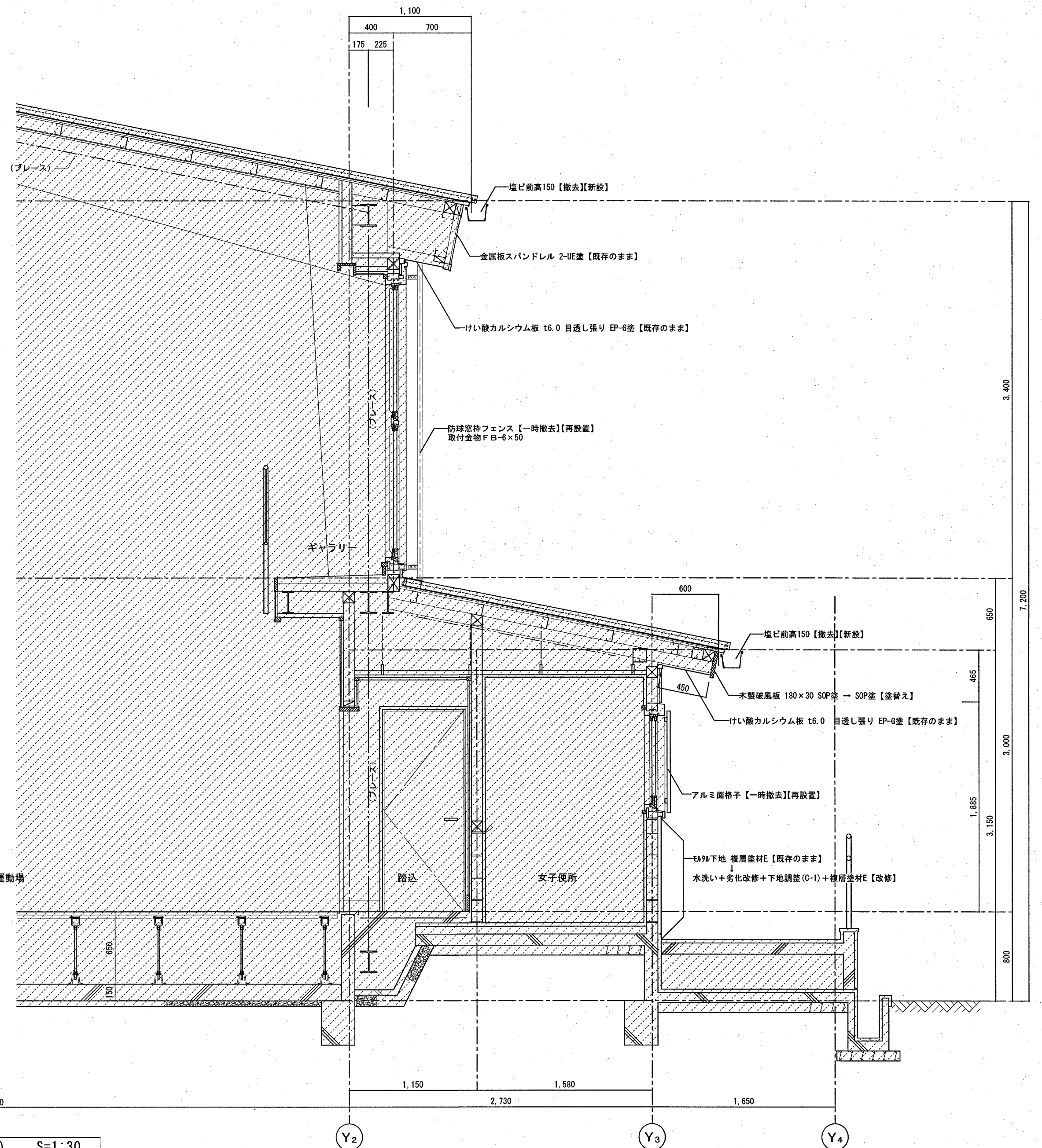
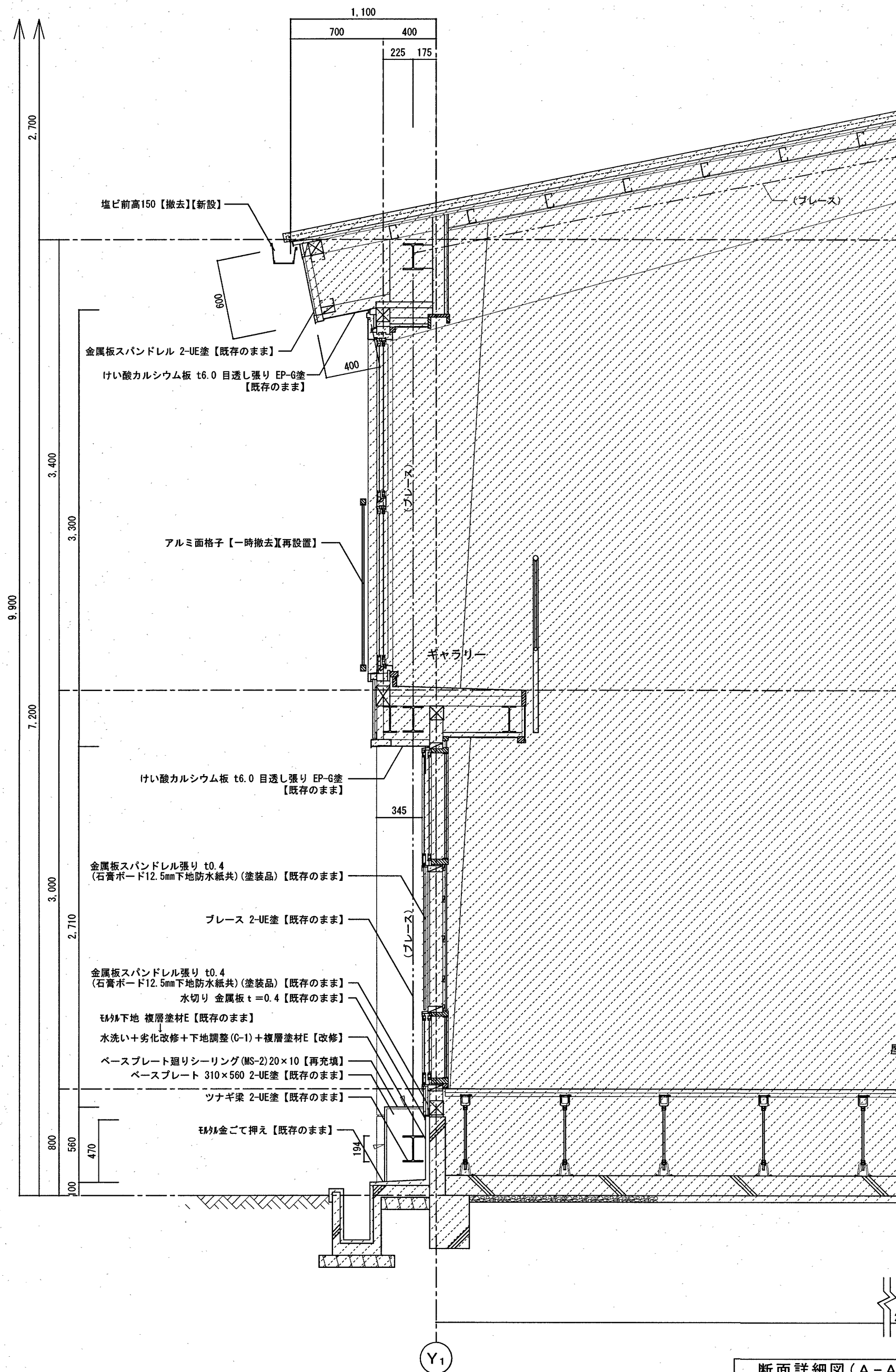
09

作図

2025年

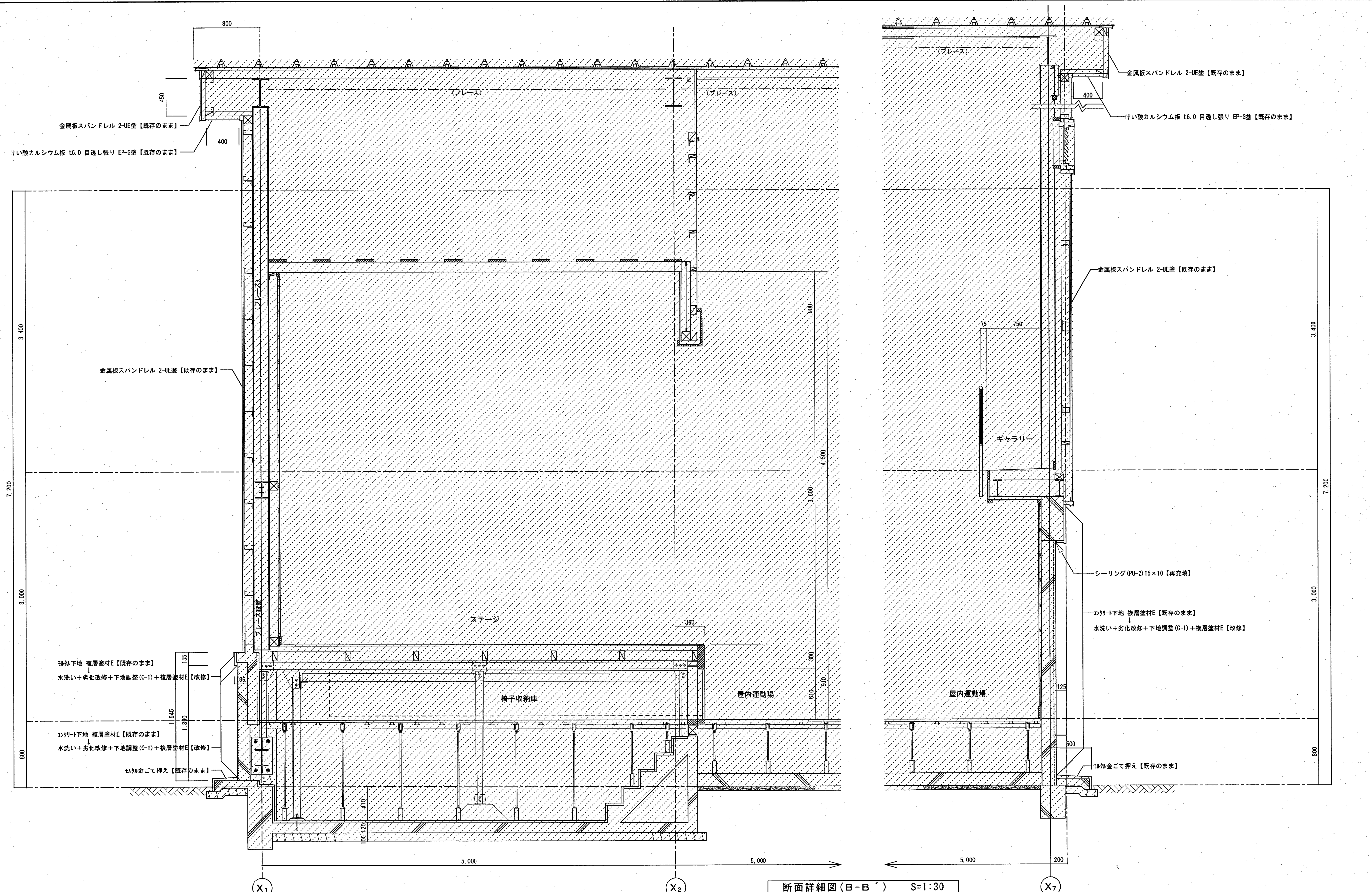
4月

日

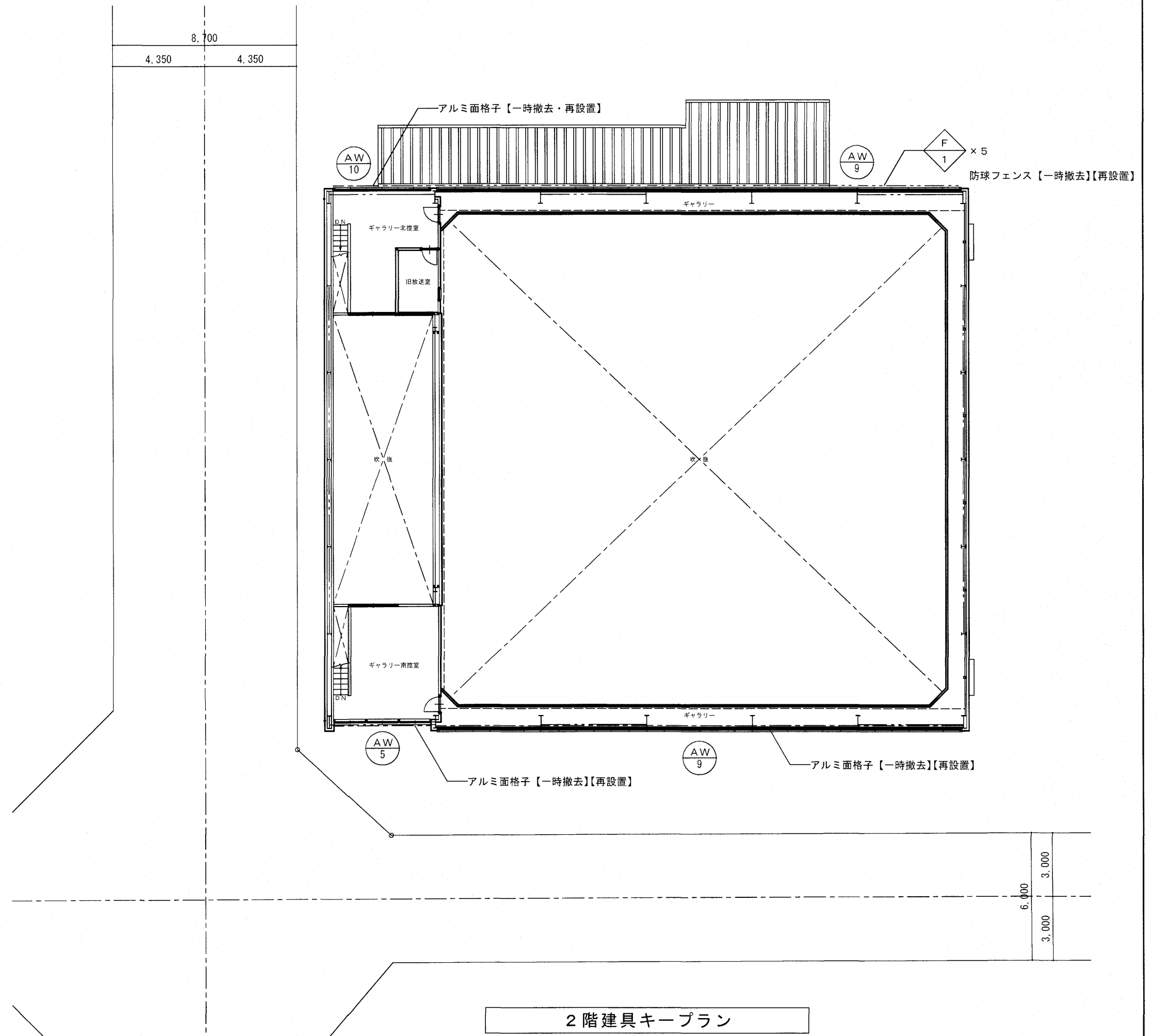
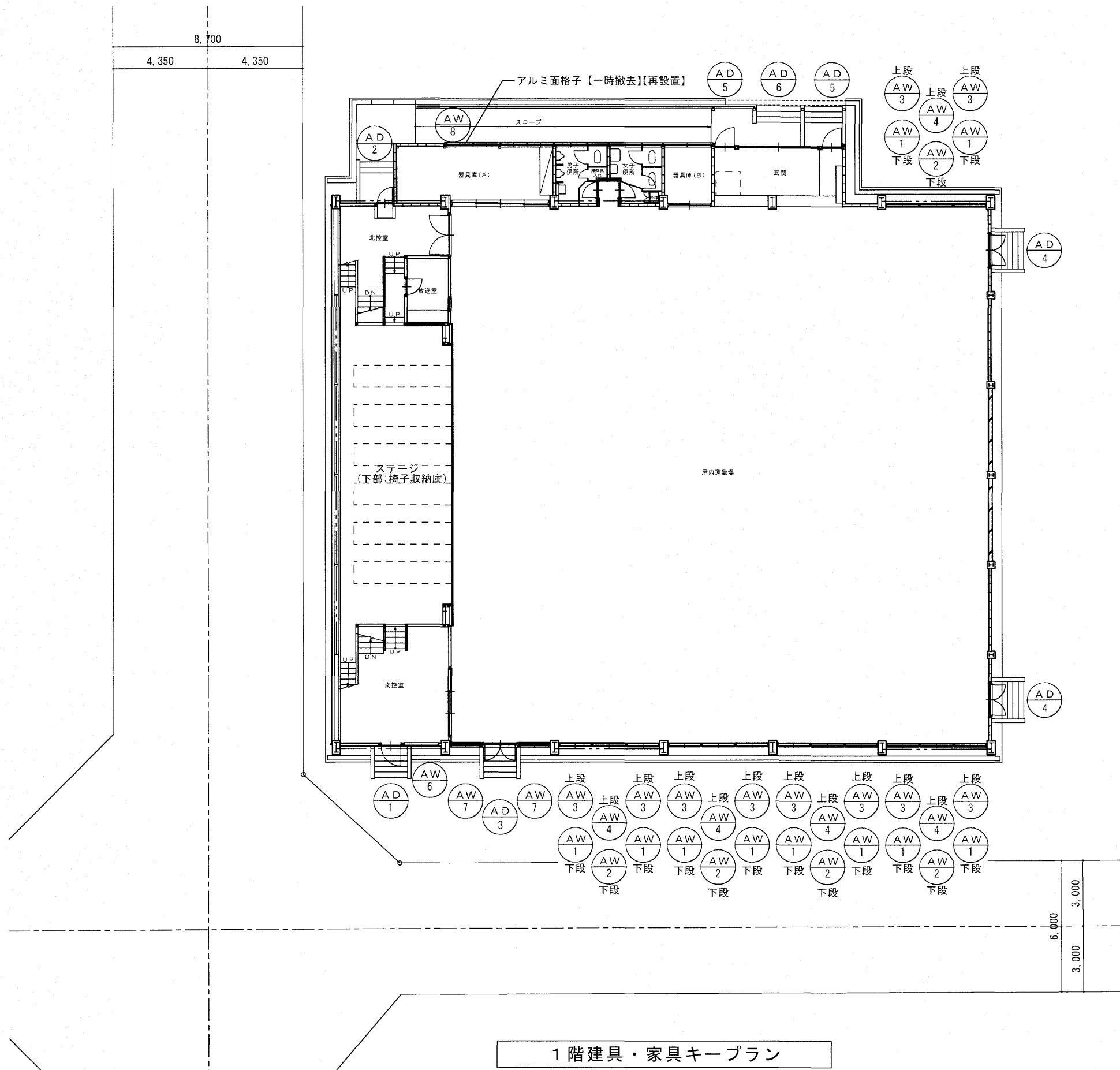


断面詳細図(A-A') S=1:30

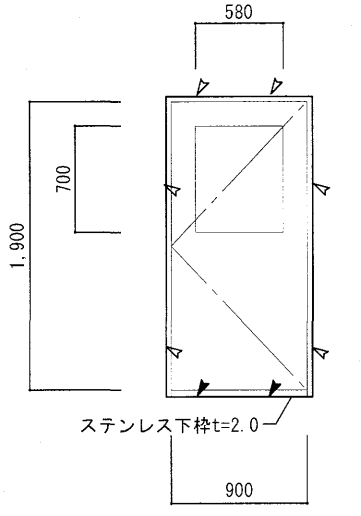
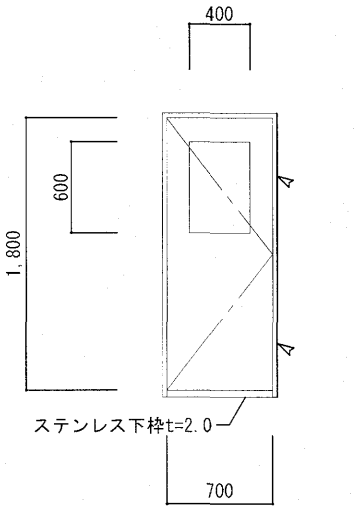
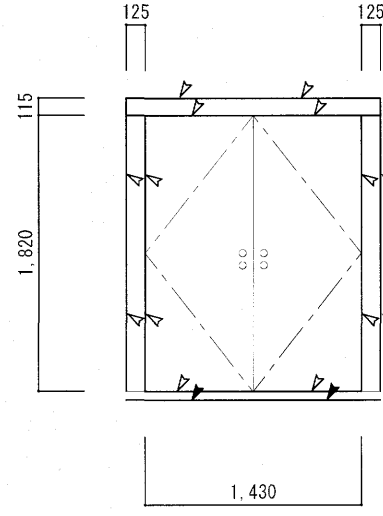
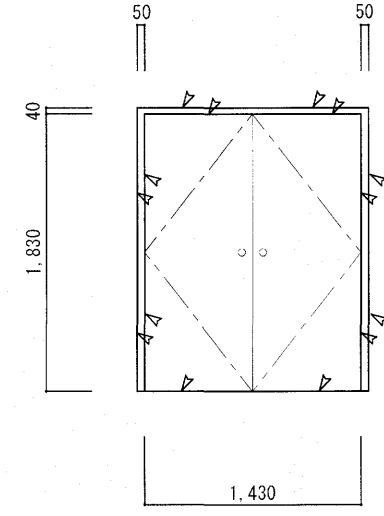
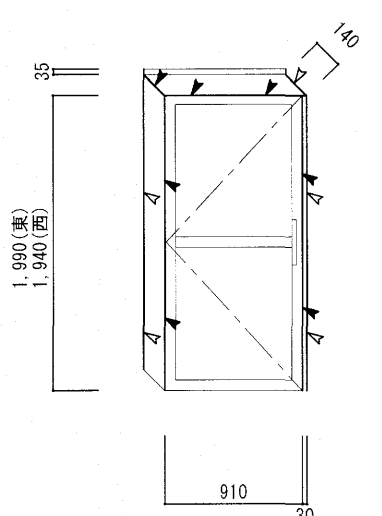
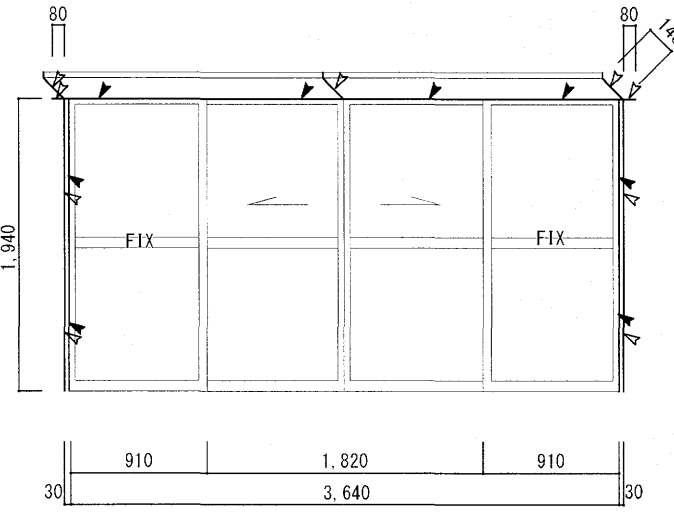
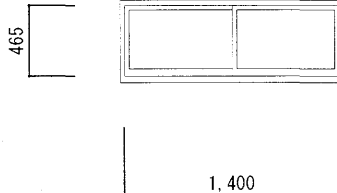
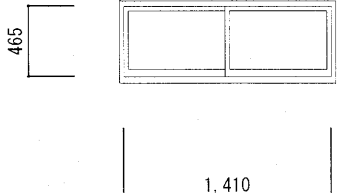
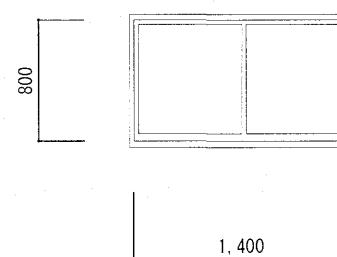
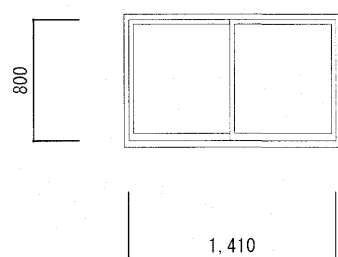
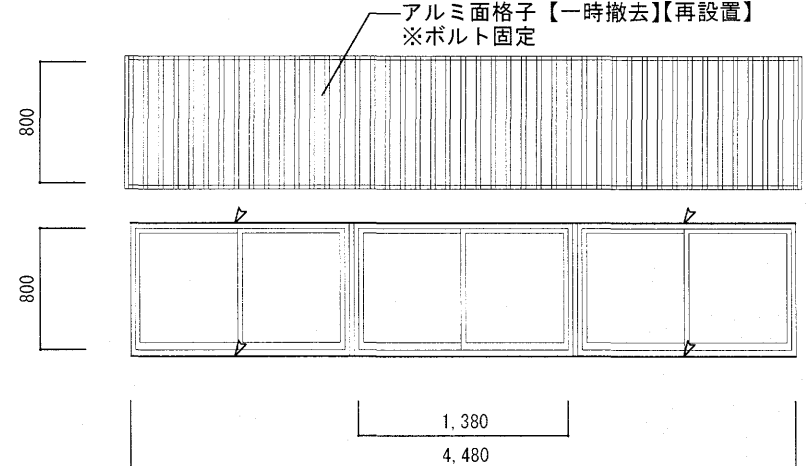
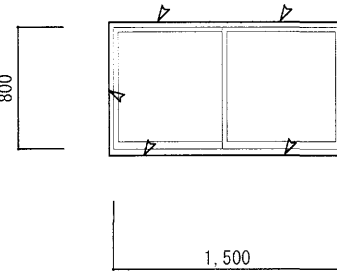
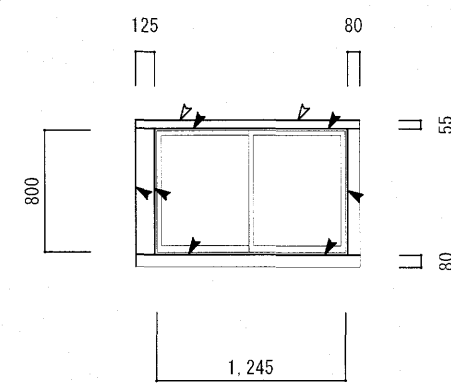
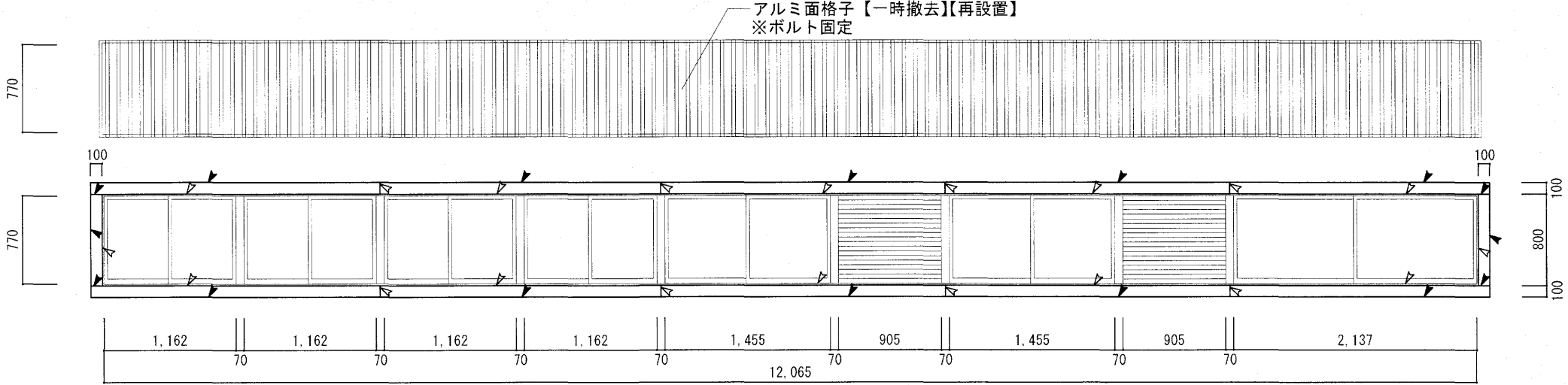
【既存のまま】				工事名				係	係長	課長補佐	課長	図面番号
				高知市 都市建設部 公共建築課				小野	笹岡	濱口	松本	10
				潮江小学校屋内運動場外壁改修工事				図面名	断面詳細図(A-A')	縮尺	1/30	作図
								2025年 4月 日				

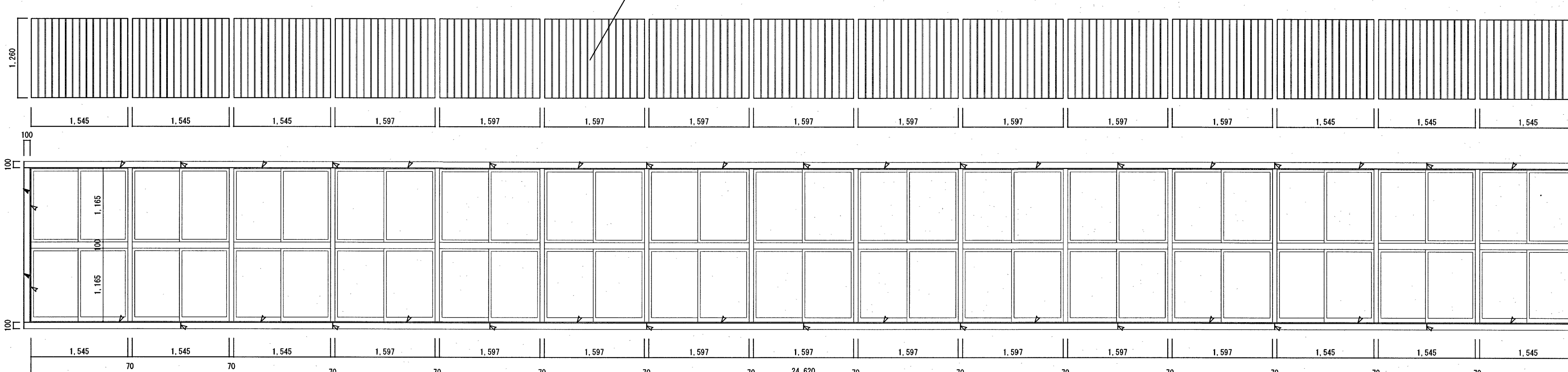
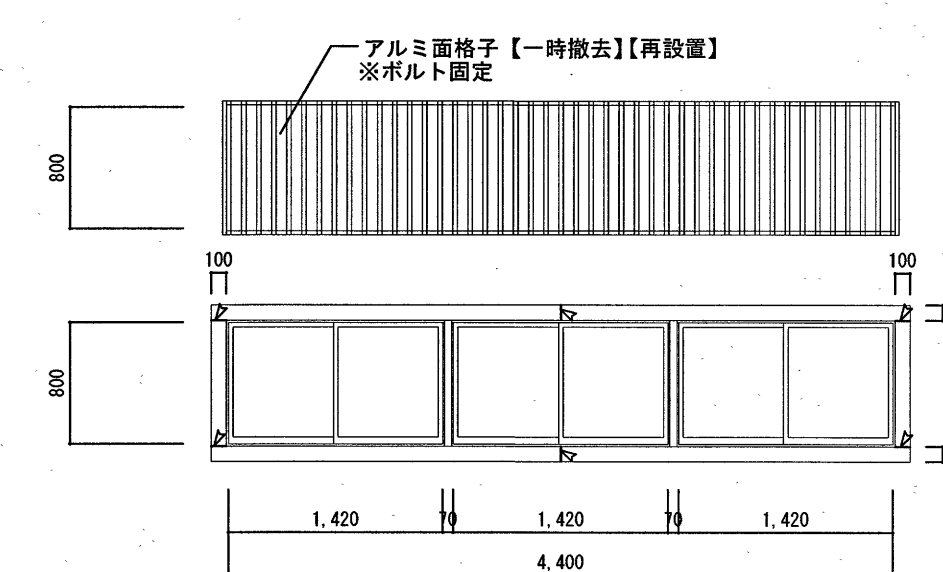
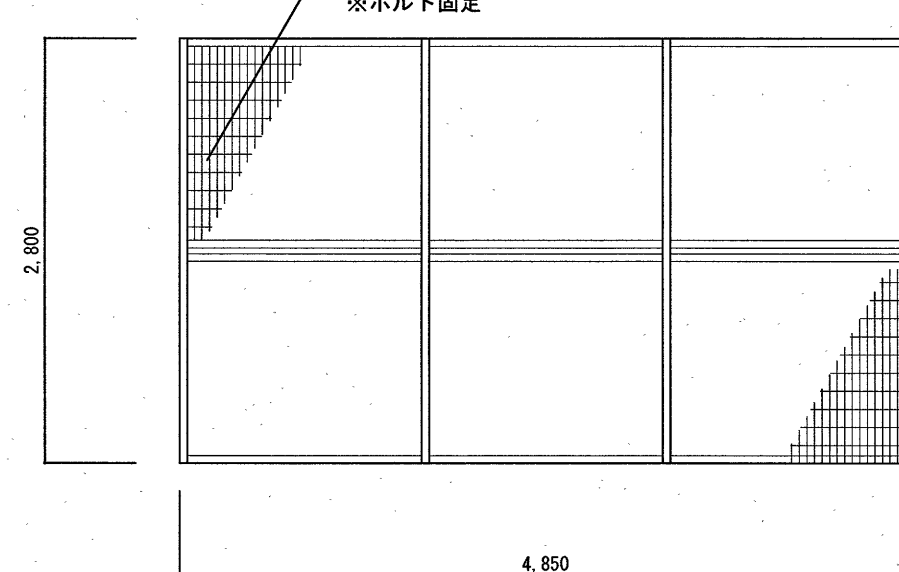


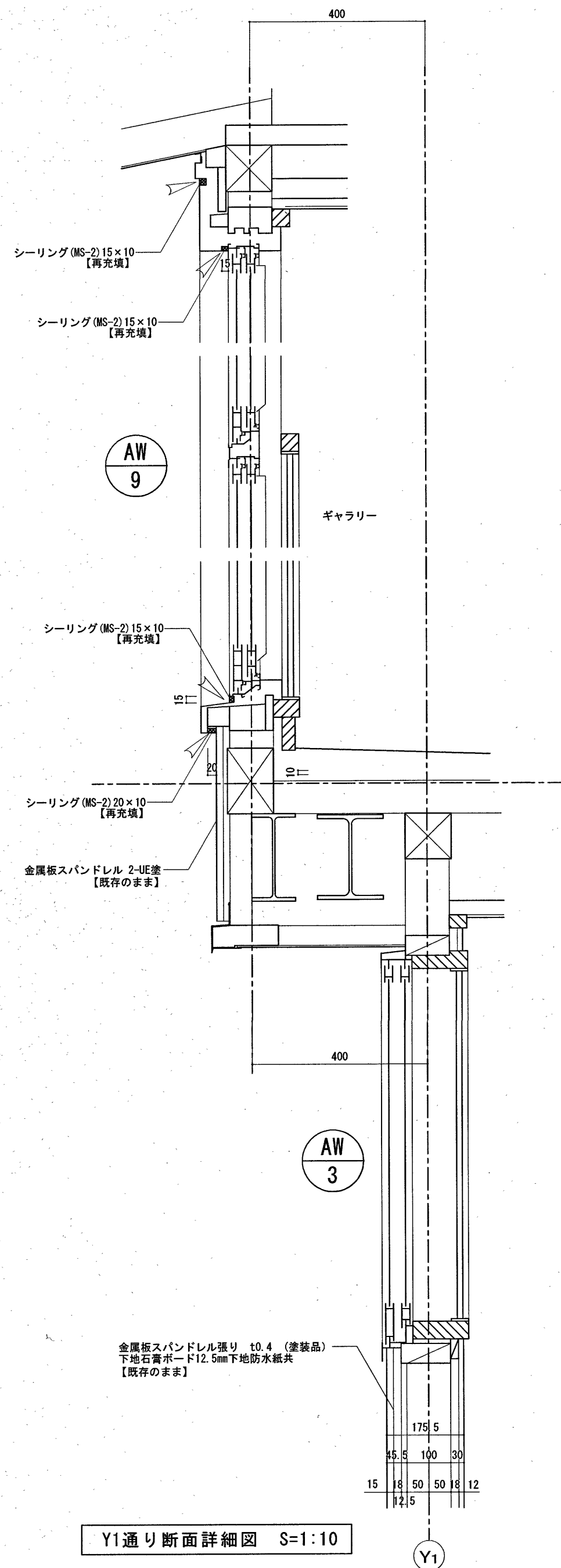
【既存のまま】		高知市 都市建設部 公共建築課		工事名		係	係長	課長補佐	課長	図面番号
				潮江小学校屋内運動場外壁改修工事		小野	菅岡	濱口	松本	11
				図面名	断面詳細図 (B-B')	縮尺	1/30	作図	2025年 4月 日	



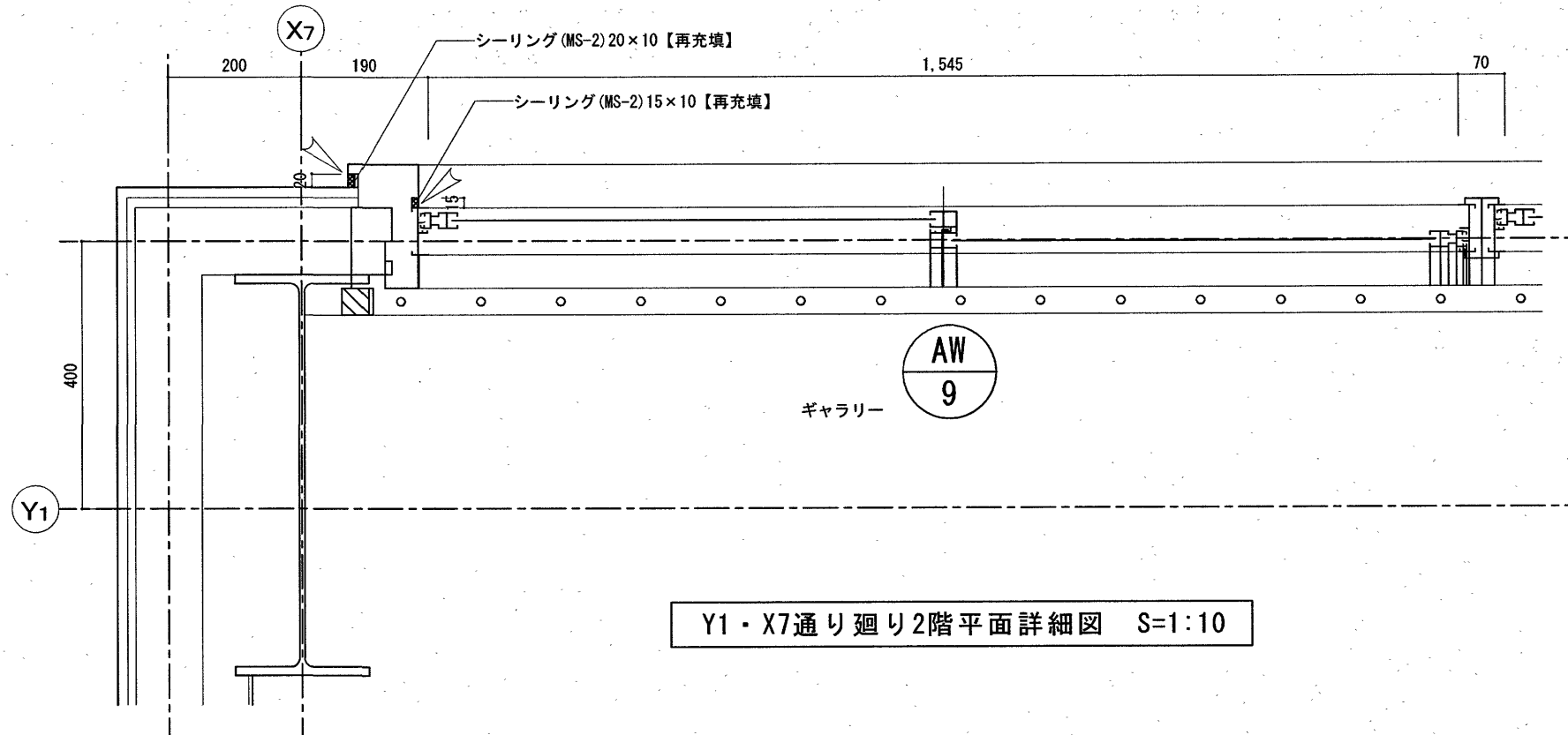
高知市 都市建設部 公共建築課				工事名		係	係長	課長補佐	課長	図面番号
				潮江小学校屋内運動場外壁改修工事		小	菅	濱	木	12
				図面名	建具表キープラン	縮尺	1/200	作図	2025年 4月 日	

記号	数量	AD 1 1	南控室	AD 2 1	北控室	AD 3 1	アリーナ	AD 4 2	アリーナ	AD 5 2	玄関	AD 6 1	玄関			
形状	寸法	【既存のまま】		【既存のまま】		【既存のまま】		【既存のまま】		【既存のまま】		【既存のまま】				
形式	見込	片開きフラッシュドア 70		片開きフラッシュドア 70		アルミ両開きフラッシュドア 70		アルミ両開きフラッシュドア 70		アルミ片開きドア 70		アルミFIX付 引分け戸 70				
材料	仕上	アルミ		アルミ		アルミ (7)1.5フラッシュ		アルミ (7)1.5フラッシュ								
金物		握り玉・ステンレス丁番・ドアクローザー (S付) シリンダー錠・アングルピース・付属金物一式		握り玉・ステンレス丁番・ドアクローザー (S付) シリンダー錠・アングルピース・付属金物一式		ドアクローザー (1ヶ所)		ドアクローザー (1ヶ所)		ドアチェック・シリンダー錠・SUS丁番 押棒アルミ (L=450)						
硝子		網入り型板ガラスt=6.8		網入り型板ガラスt=6.8												
備考		汎用サッシ		汎用サッシ												
記号	数量	AW 1 10	屋内運動場	AW 2 5	屋内運動場	AW 3 10	屋内運動場	AW 4 5	屋内運動場	AW 5 1	ギャラリー南控室					
形状	寸法	【既存のまま】		【既存のまま】		【既存のまま】		【既存のまま】		【既存のまま】						
形式	見込	引違い窓 70		引違い窓 70		引違い窓 70		引違い窓 70		引違い窓 70						
材料	仕上	アルミ		アルミ		アルミ		アルミ		アルミ						
金物		クレセント・付属金物一式・網戸		クレセント・付属金物一式・網戸		クレセント・付属金物一式・網戸		クレセント・付属金物一式・網戸		クレセント・付属金物一式・網戸						
硝子		網入り型板ガラスt=6.8		網入り型板ガラスt=6.8		トーマイ強化ガラスt=4.0 (学校向け)		トーマイ強化ガラスt=4.0 (学校向け)		トーマイ強化ガラスt=4.0 (学校向け)						
備考		汎用サッシ		汎用サッシ		汎用サッシ		汎用サッシ								
記号	数量	AW 6 1	南控室	AW 7 2	屋内運動場	AW 8 1	器具庫(A) 男子便所 器具庫(B) 女子便所									
形状	寸法	【既存のまま】		【既存のまま】		【既存のまま】										
名称		引違い窓連窓ジャロジー付		引違い窓 70		引違い窓										
材料	仕上	アルミ		アルミ		アルミ										
金物		型板強化ガラスt=4.0		クレセント・付属金物一式・網戸		トーマイ強化ガラスt=4.0 (学校向け)										
硝子		型板ガラスt=4.0 型板ガラスt=6.0 (ジャロジー部分)		網入り型板t=6.8		トーマイガラスt=5.0										
備考																
※外壁面既存サッシ廻りシーリング 打替え : MS-2 (15×10) (凡例 : )						高知市 都市建設部 公共建築課				工事名		係	係長	課長補佐	課長	図面番号
※外壁面既存サッシ廻りシーリング 打替え : MS-2 (20×10) (凡例 : )										潮江小学校屋内運動場外壁改修工事						13
										図面名	建具表-1	縮尺	1/50	作図	2025年 4月	

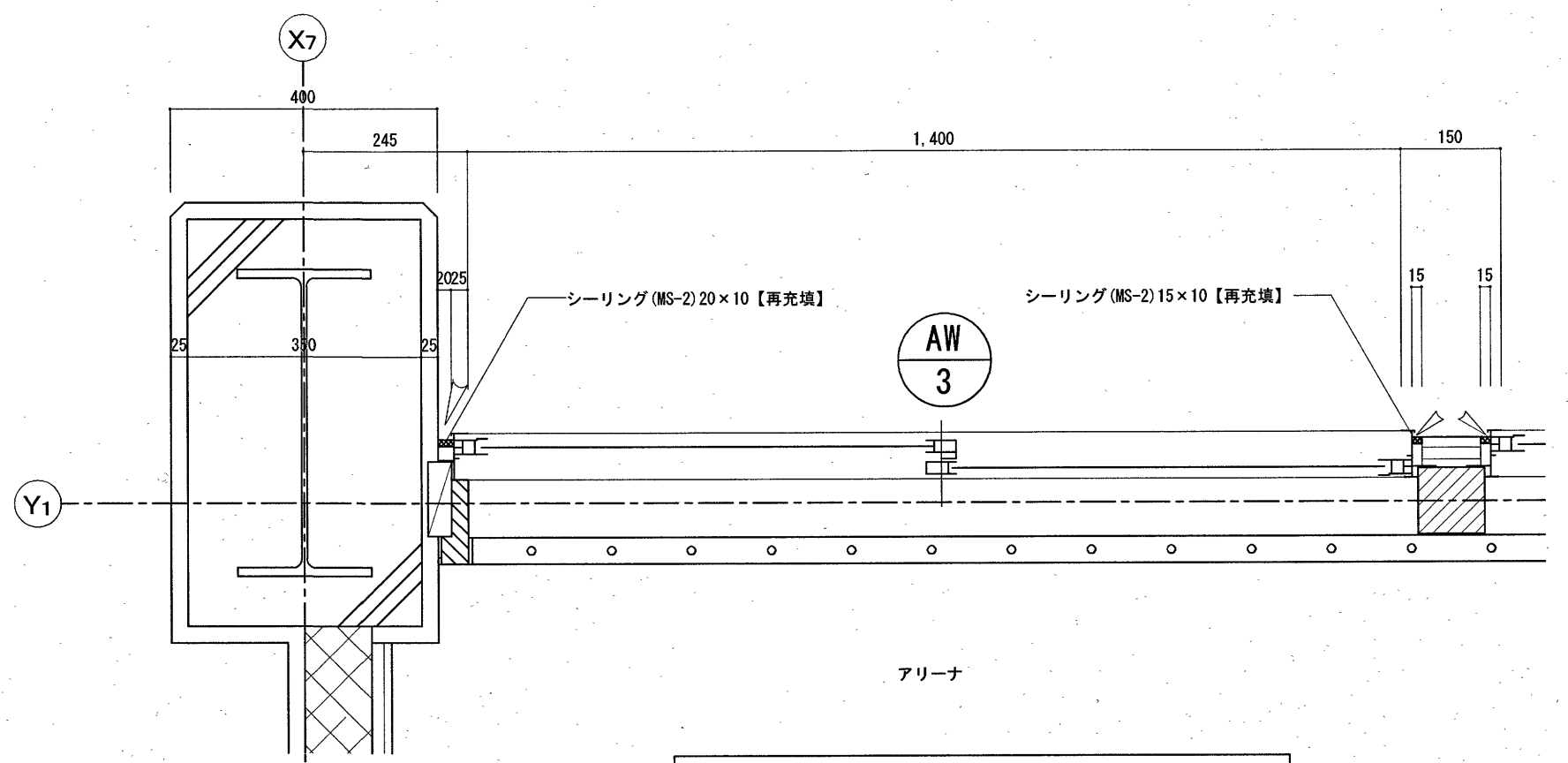
記号		数量		AW9		2		ギャラリー																																																																																											
形状寸法		（南面のみ）アルミ面格子 15箇所【一時撤去】 ※ボルト固定 【既存のまま】 																																																																																																	
形式見込		引違い窓2段連窓																																																																																																	
材料仕上		アルミ																																																																																																	
金物		トーメイ強化ガラスt=4.0(学校向け)																																																																																																	
硝子		トーメイガラスt=5.0																																																																																																	
備考																																																																																																			
記号		数量		AW10		1		ギャラリー北控室		F1		5		2階北側外部		ギャラリー北控室																																																																																			
形状寸法		【既存のまま】 アルミ面格子【一時撤去】 ※ボルト固定 								防球フェンス【一時撤去】 ※ボルト固定 																																																																																									
形式見込		引違い窓連窓								防球フェンス																																																																																									
材料仕上		アルミ								めっき+樹脂コート																																																																																									
金物		トーメイ強化ガラスt=4.0(学校向け)								取付金物一式																																																																																									
硝子		トーメイガラスt=5.0																																																																																																	
備考																																																																																																			
※外壁面既存サッシ廻りシーリング 打替え：MS-2(15×10)（凡例：  ）										高知市 都市建設部 公共建築課										工事名										係										係長										課長補佐										課長										図面番号																													
※外壁面既存サッシ廻りシーリング 打替え：MS-2(20×10)（凡例：  ）																				潮江小学校屋内運動場外壁改修工事																																																		14																													
																				図面名										建具表-2										縮尺										1/50										作図										2025年										4月										日									



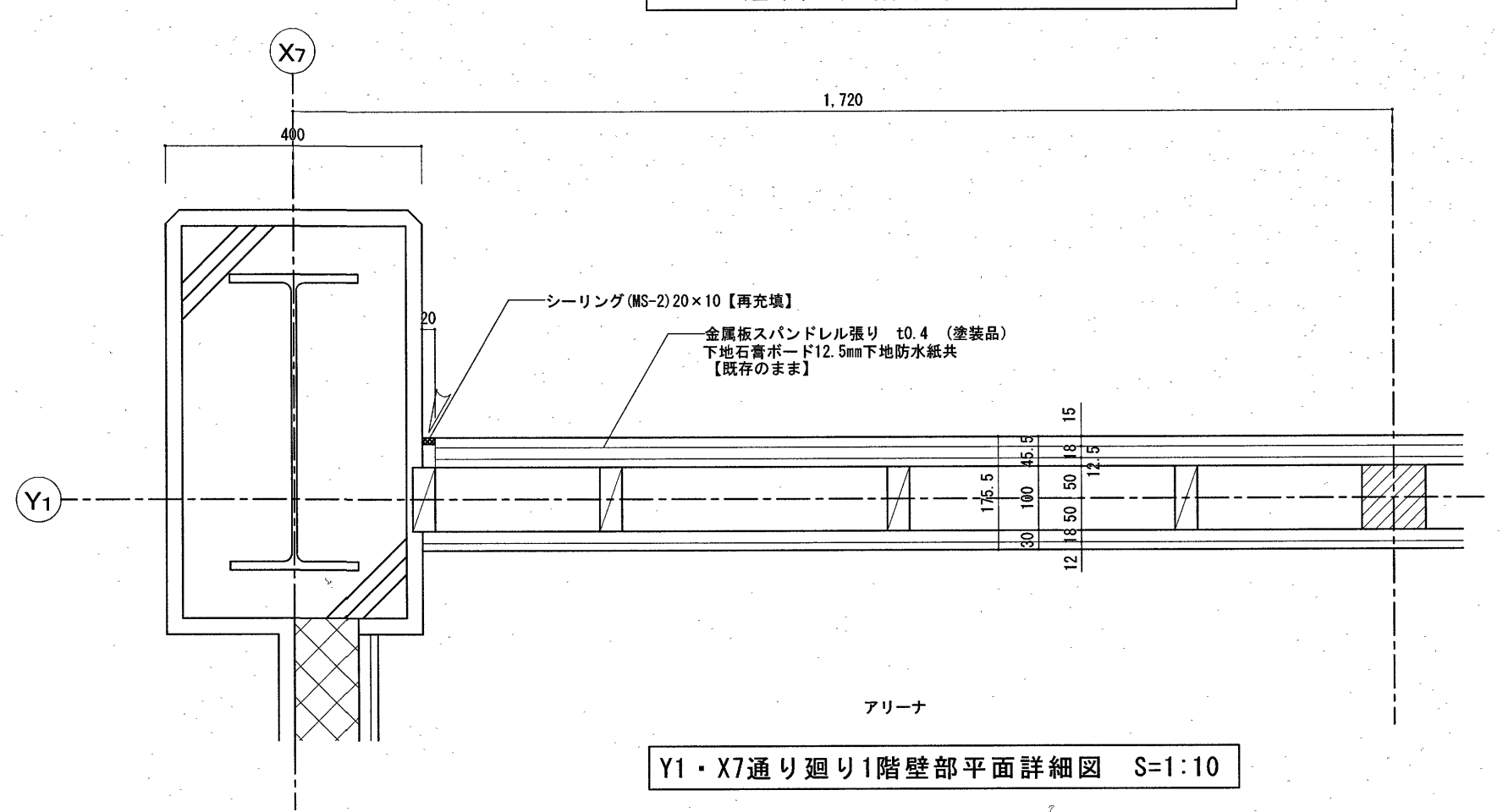
Y1通り断面詳細図 S=1:10



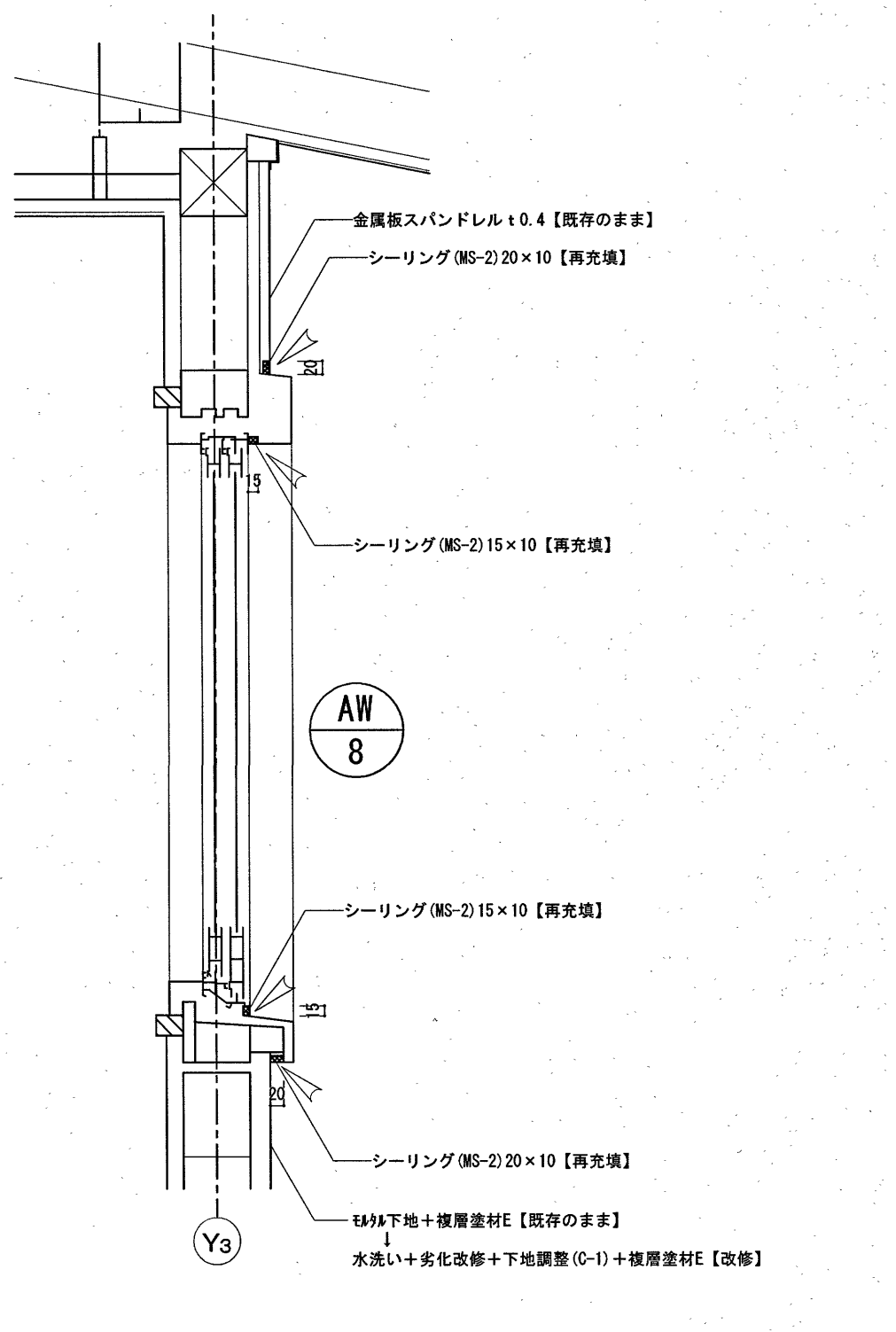
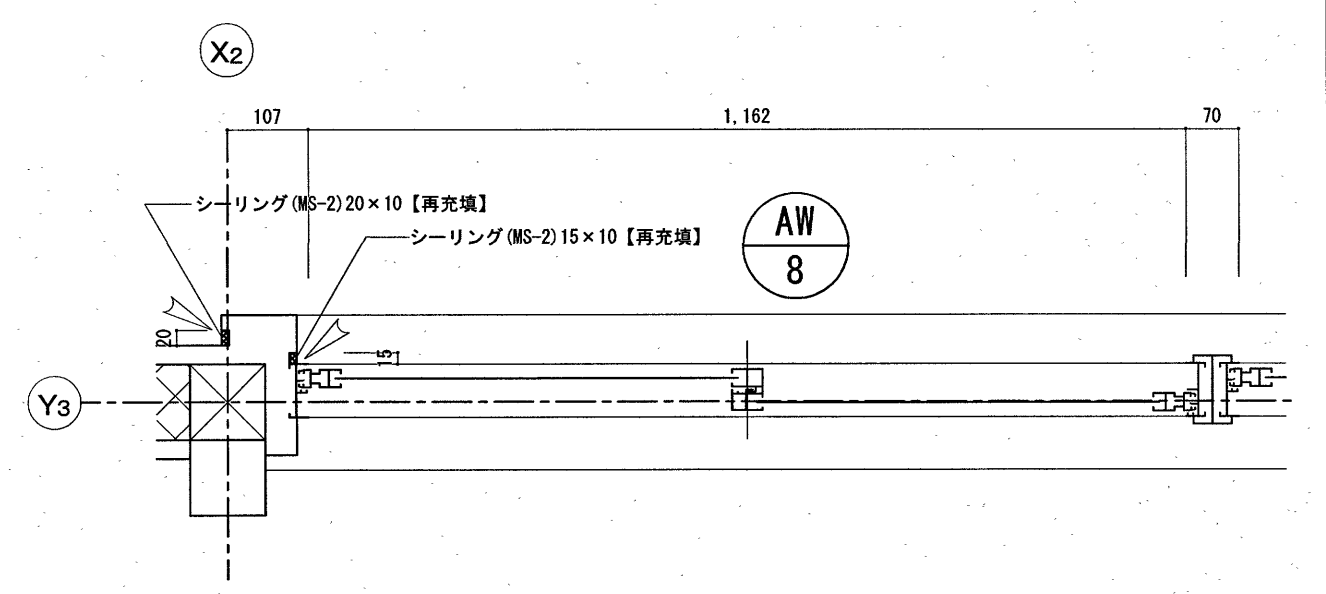
Y1・X7通り廻り2階平面詳細図 S=1:10



Y1・X7通り廻り1階窓部平面詳細図 S=1:10



Y1・X7通り廻り1階壁部平面詳細図 S=1:10



Y4通り断面・平面詳細図 S=1:10

高知市 都市建設部 公共建築課

工事名 潮江小学校屋内運動場外壁改修工事

図面名 建具廻り詳細図 縮尺 1/10

係	係長	課長補佐	課長	図面番号
小野	菅岡	濱口	松本	15
作図	2025年	4月	日	